

# ATOTO

ユニーク、より良い、信頼できる

- **S8Lite** (第2世代)
- **S8Standard** (第2世代)
- **S8Premium** (第2世代)
- **S8Pro** (第2世代)
- **S8Ultra** (第2世代)
- **S8Ultra Plus** (第2世代)



## ATOTO

Manufacturer: Shenzhen Aotule Electronics & Technology Co., Ltd

<https://www.myatoto.com> [support@myatoto.com](mailto:support@myatoto.com)

3B-1204, Tiananyungu, Bantian St, Longgang District, Shenzhen, China 518000

[support@myatoto.com](mailto:support@myatoto.com)

<https://www.myatoto.com>

更新情報 (最新の取扱説明書、システム更新、新機能など)  
は <https://www.myatoto.com> から入手できます

システム操作マニュアル

著作権を含むすべての権利予約

## 注意事項

- このマニュアルは、すべてのATOTO S8 (Gen2)モデルに適用されます。このマニュアルに記載されている一部の機能は、一部のATOTO S8 (Gen2)モデルでのみ使用できます。新たにリリースされたS8 (Gen2)モデルには、記載されていない追加機能が含まれている場合があります。
- 特定のS8 (Gen2)モデルに関連する、パネルの操作、配線の接続、および取り付けの詳細については、パッケージに含まれている特定のドキュメントを参照してください。
- このマニュアルに記載されているスクリーンショット画像は、現在のシステムに表示されているものとは異なる場合があります。ATOTOは、ここに記載されていない変更や新たに追加された機能を含む、新しいシステムアップデートをリリースする場合があります。
- ユーザーはsupport@myatoto.com に連絡して、最新の操作マニュアルをダウンロードできます。
- このマニュアルの情報では不十分な場合があります。本書に記載されていないご質問やご不明な点がございましたら、ATOTO販売店にご相談ください。
- いかなる場合も、ATOTOは偶発的、間接的または結果的な損失またはその他の損失/損害に責任を負わないものとします。これらの損失/損害は利益損失、収入損失、データ損失、製品損失または関連設備の損失、および本製品関連の購買者の時間損失、または本製品ハードウェア、ソフトウェアの使用によるその他の損失を含むが、これらに限りません。

[EN]As an environmentally responsible company, we try to reduce paper consumption as much as we can. Scan the **Manuals QR code** on the cover to access our online manuals platform, where you can not only download all of our latest manuals in different languages, but also consult them more quickly by going to different sections with a finger tap. Scan the **Updates QR code** on the cover to update the system of your head unit.

[JP]環境に配慮した企業として、紙の消費量を可能な限り削減するよう努めています。表紙の**マニュアルのQRコード**をスキャンして、オンラインマニュアルプラットフォームにアクセスします。このプラットフォームでは、最新のマニュアルをすべてさまざまな言語でダウンロードできるだけでなく、指でタップしてさまざまなセクションに移動することで、より迅速に参照できます。ヘッドユニットのシステムを更新するには、表紙の**更新のQRコード**をスキャンします。

[DE]Als umweltbewusstes Unternehmen versuchen wir, den Papierverbrauch so weit wie möglich zu reduzieren. Scannen Sie den **QR-Code für Anleitungen** auf dem Cover, um auf unsere Online-Handbuchplattform zuzugreifen, auf der Sie nicht nur alle unsere neuesten Handbücher in verschiedenen Sprachen herunterladen, sondern auch schneller konsultieren können, indem Sie mit einem Fingertipp zu verschiedenen Abschnitten wechseln. Scannen Sie den **QR-Code für Updates** auf der Abdeckung, um das System Ihres Hauptgeräts zu aktualisieren.

[FR]En tant qu'entreprise respectueuse de l'environnement, nous essayons de réduire au maximum la consommation de papier. Scannez le **code QR pour Manuels** sur la couverture pour accéder à notre plate-forme de manuels en ligne, où vous pouvez non seulement télécharger tous nos derniers manuels dans différentes langues, mais aussi les consulter plus rapidement en accédant à différentes sections d'un simple toucher du doigt. Scannez le **code QR pour les mises à jour** sur la couverture pour mettre à jour le système de votre unité principale.

[IT]In quanto azienda responsabile per l'ambiente, cerchiamo di ridurre il più possibile il consumo di carta. Scansiona il **codice QR per i Manuali** sulla copertina per accedere alla nostra piattaforma di manuali online, dove non solo puoi scaricare tutti i nostri ultimi manuali in diverse lingue, ma anche consultarli più rapidamente accedendo alle diverse sezioni con un tocco del dito. Scansiona il **codice QR per Aggiornamenti** sulla copertina per aggiornare il sistema della tua unità principale.

[ES]Como empresa responsable con el medio ambiente, tratamos de reducir el consumo de papel tanto como podemos. Escanee el **código QR para Manuales** en la portada para acceder a nuestra plataforma de manuales en línea, donde no solo puede descargar todos nuestros manuales más recientes en diferentes idiomas, sino también consultarlos más rápidamente yendo a diferentes secciones con un toque de dedo. Escanee el **código QR de Actualizaciones** en la portada para actualizar el sistema de su unidad principal.

[RU]Как экологически ответственная компания, мы стараемся максимально сократить потребление бумаги. Отсканируйте **QR-код Руководства** на обложке, чтобы получить доступ к нашей онлайн-платформе руководств, где вы можете не только загрузить все наши последние руководства на разных языках, но и быстрее обращаться к ним, переходя к различным разделам одним касанием пальца. Отсканируйте **QR-код обновлений** на крышке, чтобы обновить систему вашего головного устройства.

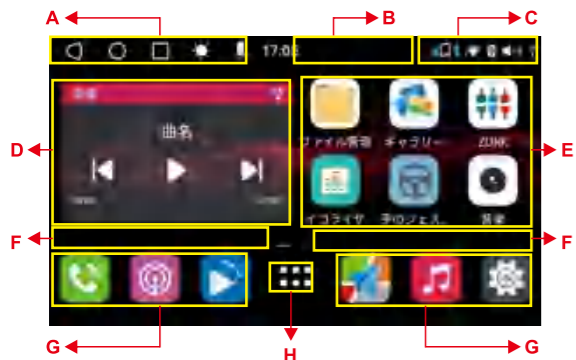


## コンテンツインデックス

1. ホーム画面、ドロップダウンメニュー、壁紙、ウィジェット -----	P01
2. BluetoothハンズフリーとA2DP音楽ストリーミング-----	P06
3. AM / FMラジオ-----	P09
4. ビデオプレイヤー-----	P11
5. 音楽プレーヤー-----	P12
6. GPSマップとナビゲーション-----	P13
7. 電話リンク- Apple CarPlay, Android Auto, EasyConnection (CarbitLink) ----	P15
8. システム設定-----	P25
8.1 ネットワーク設定-----	P25
8.2 Bluetoothについて2-----	P26
8.3 内蔵イコライザーとオーディオ設定-----	P29
8.4 一般設定 (タッチジェスチャー/ハンドル操作/その他) -----	P36
8.5 言語と入力 -----	P38
8.6 システムリセット -----	P39
8.7 画面ロックとBluetoothロック解除設定-----	P39
8.8 画面の明るさ調整 -----	P40
8.9 TrackHU 機能 -----	P40
9-15. ギャラリー/カメラ入力/ AUX /高速起動/接続拡張-----	P42
9. ギャラリーの再生と設定-----	P42
10. 駐車支援入力とセットアップ (バックアップカメラ入力) -----	P42
11. AUXオーディオ/ビデオ入力およびフロントカメラ入力-----	P46
12. システムアップデート-----	P47
13. 高速起動機能について-----	P47
14. 拡張機能のために、より多くのアクセサリに接続します-----	P48
15. ヘルプの入手方法-----	P51
16. 付録 (製品仕様) -----	P51

## コンテンツインデックス:

## 1. ホーム画面、ドロップダウンメニュー、壁紙、ウィジェット



[図 1]

## 1.1. メインメニューのアイコンの紹介：

## エリアA：

- ◀ をクリックして前のメニューに戻るか、現在のアプリを終了します。
- 🏠 をクリックしてホームメニューに移動すると、アプリがバックグラウンドで実行されます。
- 📦 をクリックして、バックグラウンドアプリに入ります。
- ☀️ をクリックして画面の明るさを調整します (3段階の調整)。
- 📞 をクリックして、S8のBluetooth経由で電話アシスタントを起動します。

**エリアB：**下にドラッグすると、さらに多くのショートカットと最近の通知が表示されます。

**エリアC：**電話信号とバッテリーレベル、ネットワーク接続、システム音量などを表示するステータスバー。

**エリアD：**ホームメニューのウィジェット。この機能の詳細については、第1.4.3章を参照してください。

**エリアE：**頻繁に使用するアプリのショートカットをこのエリアに配置できます。

**エリアF：**このエリアを1秒間押し続けると、<壁紙>メニューと<ウィジェット>メニューに入ります。

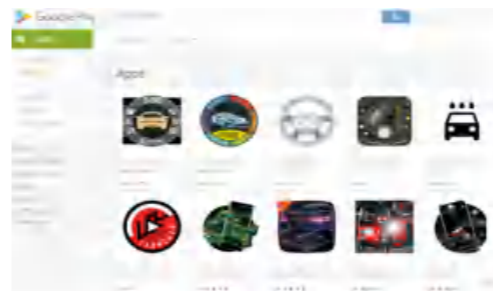
**エリアG：**最も頻繁に使用するアプリのショートカットをこのエリアに配置して、すばやくアクセスできます。

**エリアH：**📦 をクリックしてアプリリストにアクセス。

1.2. これらのアプリやショートカットの表示方法が気に入らない場合は、Google Playストアからサードパーティのホームランチャーをインストールできます (図2と図3を参照)。一部のカスタマイズされた機能は、システムランチャー以外では正しく機能しない場合があります。



[図 2]

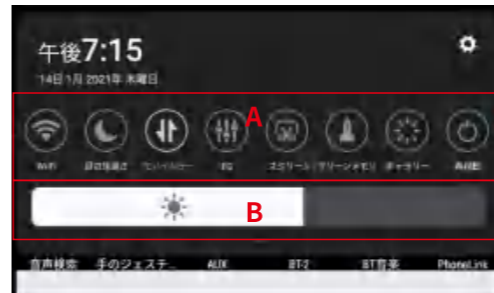


[図 3]

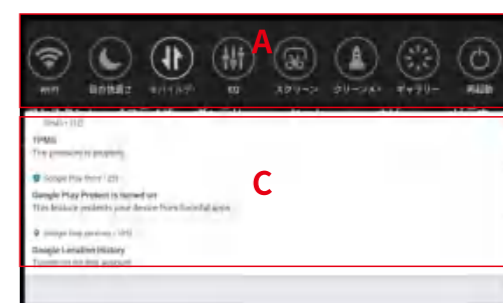
以前のATOTO A6ユーザーが推奨するホームランチャーアプリ：

- Car launcher AGAMA
- Car Launcher Pro
- Carwebguru launcher (図 3)
- Nova Launcher

## 1.3. ドロップダウンメニューについて：



[図 4.1]



[図 4.2]

## (1).エリアA

- 📶 : Wi-Fi:クリックして1秒間押し続け、WiFi設定に入ります。
- 📵 :スクリーンショット。
- 🔊 :リポート:クリックしてシステムを再起動します。
- 📶 :データ:1秒間クリックしたままにして、[データ使用量]オプションに入ります。このオプションは、選択したS8モデルでのみ使用できます。
- ⚙️ :設定:クリックしてシステム設定に入ります。
- 🗑️ :メモリをクリアする: クリックしてシステムメモリを解放し、システムを高速化します。
- 🌞 :目の快適さ:このアイコンを使用すると、システムの明るさを目の保護モードに設定できます。アイコンを長押しして、詳細設定に入ります。
- 🎵 :EQ:システムのオーディオ設定 (イコライザー設定などを含む)に入るためのショートカットです。
- 📁 :ギャラリー (スタンバイモード): タップしてスタンバイモードに入ります。FileManagerアプリ

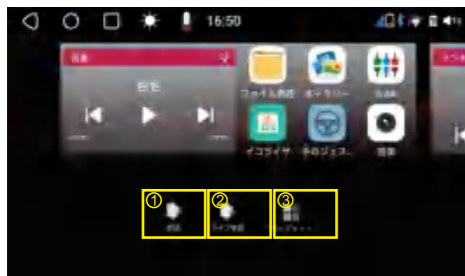
(2). **エリアB：**輝度調整バー。クリックまたはドラッグして画面の明るさを調整します。

(3). **エリアC：**システム&アプリの通知。

## 1.4. 壁紙とウィジェット

## 1.4.1 壁紙とウィジェットの設定に入ります

図1のエリアFを1秒間押し続けて、<Wallpapers>および<Widgets>メニューに入ります(図5を参照)。

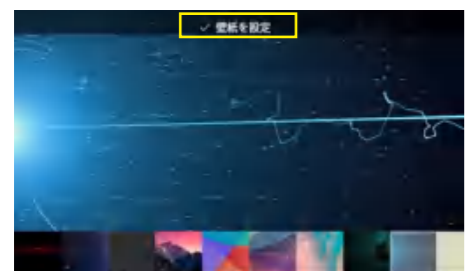


[図 5]

## 1.4.2 壁紙を設定

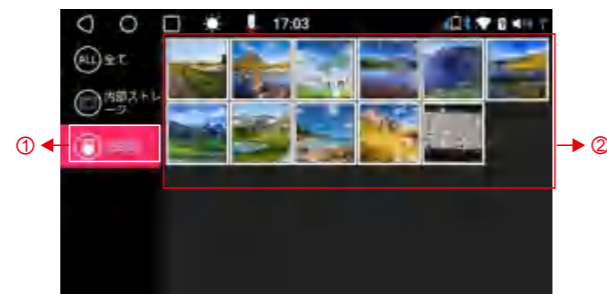
壁紙を設定する2つの方法。

方法1.プリセットの壁紙から選択します。図5の①または②をクリックして、プリセットの壁紙から選択します(図6を参照)。



[図 6]


方法2.自分の写真フォルダから選択します。



[図 7]



[図 8]

これらの画像をフラッシュドライブに準備し、ギャラリーアプリを使用して参照し、目的の画像を選択して、図8ので適用します。壁紙として設定されている画像の解像度は1024x600である必要があります。

## 1.4.3. ウィジェットを設定する



[図 9]


1.4.3.1. ウィジェットリスト(図9)から希望の場所に目的のウィジェットをドラッグします。

1.4.3.2. ウィジェットのサイズをカスタマイズする。



[図 10]

ウィジェットが選択されるまで押し続け(図10を参照)、ドラッグしてサイズを調整します。

1.4.3.3. ウィジェットを削除する:  が画面上部の中央に表示されるまでウィジェットを押し続け、ウィジェットをそこにドラッグして削除します。

## 1.5. タッチスクリーンジェスチャー

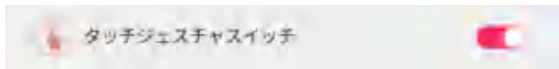
1.5.1. タッチスクリーンジェスチャーは、ユーザーがマルチタッチスクリーンで便利に操作できるようにするジェスチャーのセットです。



## 注意:

- (1). マップなどの一部のアプリでは、タッチスクリーンジェスチャーが応答しない場合があります。
- (2). ユーザーの手が濡れている場合や手袋を着用している場合、タッチスクリーンジェスチャーが応答しないことがあります。
- (3). 各ジェスチャーの機能の説明は、ユーザーのフィードバックに基づいて、将来のファームウェア更新で変更される可能性があります。

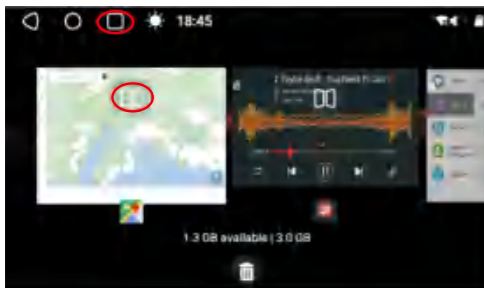
## 1.5.2. システム設定でタッチスクリーンジェスチャー機能を有効/無効にする。





(パス: システム設定>全般>タッチジェスチャスイッチ)

## 1.6. 画面を分割

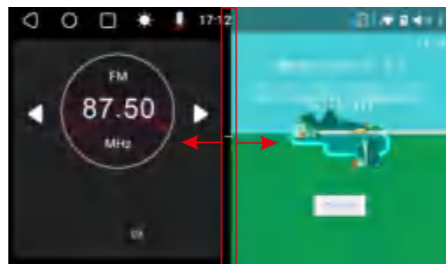
## 1.6.1. 分割画面を有効にする



[図 11]

- 手順1.** 図 11の  をクリックして、バックグラウンドアプリ (開いていてバックグラウンドで実行されているアプリ) に入ります。
- 手順2.** 目的のアプリを見つけて、 をクリックして左側で実行し、右側の他のバックグラウンドアプリから2番目のアプリを開いて、右側のウィンドウで実行します。



## 1.6.2. 分割画面を終了

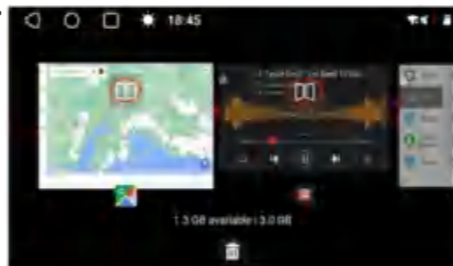


[図 12]

2つのディスプレイ (図12) の隣接する側から1つのウィンドウのディスプレイまで左または右にスクロールします。

## 注意:

分割画面をサポートできるのは、 がある特定のアプリのみです (図13を参照); バックグラウンドアプリを閲覧しているときにこのアプリ  がいない場合、これはこのアプリが分割画面表示機能をサポートしていないと意味します。



[図 13]

## 2. BluetoothハンズフリーとA2DP音楽ストリーミング

## 2.1. 以下の2つのアイコンのいずれかを介してBluetooth 1に入る

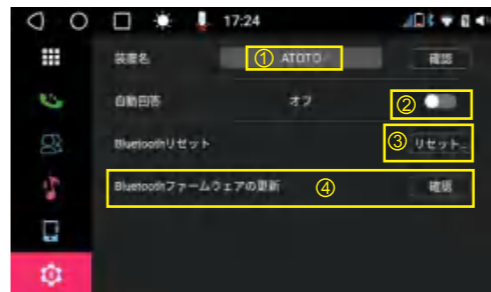


[図 14.1]



[図 14.2]

## 2.2. Bluetooth 1の設定



[図 15]

- ①: Bluetooth名をカスタマイズする。
- ②: <自動応答>スイッチ。有効にすると、手動操作がない場合、着信コールは6秒以内に自動的に応答されます。

③: クリックしてBluetooth 1をリセットします。Bluetooth1が正しく動作していないことがわかった場合は、これをクリックして問題を解決してください。

④: このオプションは、特定の問題を修正するために新しいBluetoothファームウェアがリリースされた場合にのみ適用されます。さらに詳しい操作ガイドは<https://www.myatoto.com>で入手できるか、ATOTOカスタマーサービスサポートチームから入手できます。

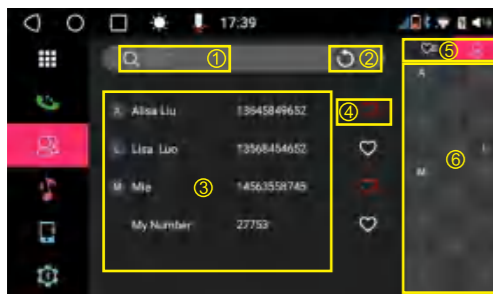
## 2.3. Bluetooth接続



[図 16]

- ① ペ어링されたデバイスのリストを表示する
- ② 利用可能なデバイスのリストを表示する
- ③ ペ어링に成功したBluetoothデバイス
- ④ クリックして、前述のBluetoothデバイスを削除します
- ⑤ S8 Bluetoothによって検出されたデバイス
- ⑥ クリックして、S8周辺のBluetoothデバイスをスキャンします。スマートフォンのBluetoothが有効であり、検出可能に設定されていることを確認してください
- ⑦ これを有効にすると、Bluetooth接続後にCarPlayまたはAndroid Autoが自動的に起動します。

## 2.4. Bluetooth連絡先

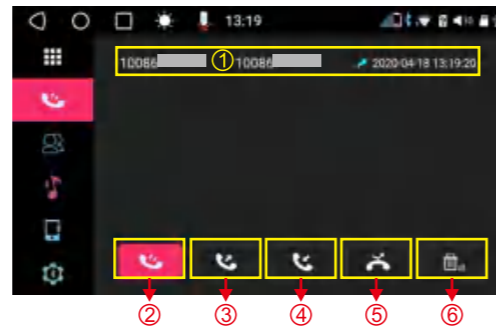


[図 17]

S8 Bluetoothへの初めての電話接続、携帯電話が初めてBluetooth 1経由でS8に接続するときに、同期電話の連絡先の要求もS8に送信されます。電話のプロンプトに対してYESを選択する必要があります。

- 🔍 Search ①: 特定の連絡先を検索
- 🔄 ②: クリックして電話連絡先の再ダウンロードのリクエストを送信
- 📁 ③: 連絡先リスト
- ❤️ ④: クリックして、特定の連絡先をお気に入りに保存します。保存した連絡先については、クリックしてお気に入りから削除します
- 👤 ⑤: すべての連絡先とお気に入りを切り替える
- 🔍 ⑥: 最初の文字で連絡先をすばやく検索

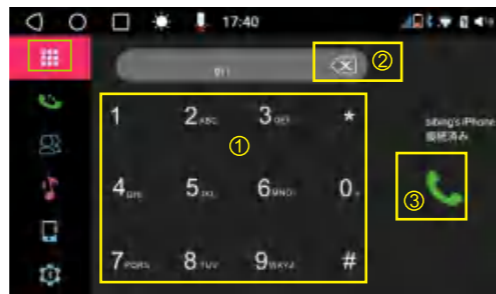
## 2.5. 通話記録



[図 18]

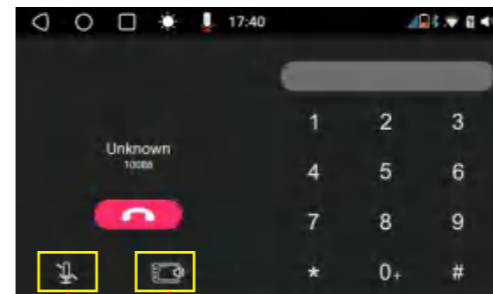
- 📞 ①: 通話履歴リスト
- 📞 ②-⑤: 通話履歴の分類
- 🗑️ ⑥: リスト内のすべての通話履歴をクリアする

## 2.6. 番号をダイヤル



[図 19]

- ☎️: ダイヤルパッド
- 🗑️: 最後の番号を削除
- 📞: クリックして通話を開始



[図 20]

- 🔊: S8マイク ON / OFFスイッチ
- 🔊: 携帯電話のスピーカーと車のスピーカーを切り替える

## 2.7. Bluetooth A2DP音楽ストリーミング



[図 21]

## 2.7.1. Bluetooth音楽再生

- ①: 曲情報
- ②: 適用されているBluetoothコーデック
- ③: ダイナミックな音楽スペクトル
- ④: Bluetoothオーディオリモートコントロールボタン (AVRCP)

## 2.7.2. (※) Bluetooth A2DPコーデックの詳細

ATOTO S8シリーズでサポートされる4つのBluetoothコーデックSBC、AAC、aptX、aptX Hdがあります。

⚠️ aptXおよびaptXHDは、一部のS8モデルでのみ使用できます。Apple iPhoneは、AACコーデック経由でのみオーディオを送信します。OS Android 8.0以降を搭載したほとんどのスマートフォンは、SBC、AAC、aptX、aptX HDをサポートしています。初期のAndroidバージョンのスマートフォンは、それらの一部 (SBC、AAC) のみをサポートする場合があります。最新のHUAWEI Androidスマートフォンは、aptXまたはaptX HDコーデックをサポートしていない場合があります。Android 9の一部のスマートフォン、またはAndroid 8からAndroid 9にアップデートされたスマートフォンでは、aptX HDオプションが失われる場合があります。これらは、電話の製造元とそのシステムファームウェアによって決定されます。aptX HDコーデックを適用すると、接続が不安定になり、音質が低下する可能性があります。接続が不安定 (断続的な音しか出ないなど) で、携帯電話のBluetoothプロフィールに <高音質> オプションがある場合は、このオプションを無効にしてください。通常、<開発者向けオプション> には、ユーザーがBluetoothオーディオコーデックをaptX / aptX HDからACCまたはSBCに切り替えることができるオプションもあります (図23を参照)。携帯電話の設定でそのようなオプションが見つからない場合は、Googleで検索してください。





[図 22]

[図 23]

2.8. Bluetooth音声アクティベーションオプションについて

ユーザーがATOTO S8で電話の音声アシスタントを起動するには、3つの方法があります。

**方法1.**システム画面の上部にあるアイコン  をタッチします (第1.1章を参照)。

**方法2.**ハンドルオーディオキーの1つを使用して、電話の音声アシスタントを起動します (図88の  8.4.10章を参照)。

**方法3.** ATOTO AC-44F5ワイヤレスIRリモートの音声ボタンを使用します (図119を参照)。

Androidスマートフォンの場合、この機能を初めて使用するときは、電話側のプロンプトボックス (図24) に注意して、音声アプリを選択し、[常時]を選択する必要があります。iPhoneの場合、セットアップは必要ありません。電話はすぐにSiriを実行します。












[図 24]





3. AM / FMラジオ

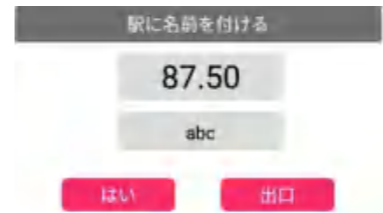
3.1. ラジオアプリの操作方法




[図 25]

-  をタッチすると、ノンストップシークチューニングが実行されます。
-   を1回タッチして、ステーションを前方または後方に検索します。
-   を押し続けて離すと、保存されているステーションが前後にスキップされます。
-  をタッチすると、検索されたすべてのステーションが表示されます。
- LOC**  : LOCスイッチ。LOCはlocalの略です。このオプションを有効にすると、ローカル周波数を特別に処理することになります。
- TA**  : TA: このオプションを有効にすると、TA (トラフィックアナウンス) がオンになります。
- ST**  :ステレオチャンネル受信スイッチ。

- PTY** PTY (プログラムタイプ)。  
最大31の事前定義されたプログラムタイプ (たとえば、ヨーロッパ: PTY1ニュース、PTY6ドラマ、PTY11ロックミュージック) のこのコーディングにより、ユーザーはジャンルごとに同様のプログラミングを見つけることができます。  
現在のラジオ局をお気に入りに保存するには  をタッチし、もう一度クリックするとお気に入りリストから削除されます。  
 をタッチすると、お気に入りのステーションがすべて表示されます。お気に入りのラジオ局リストで、 をタッチして、お気に入りのすべてのラジオ局を削除します。  
 をタッチして、現在の無線周波数に名前を付けます (図26を参照)。




[図 26]

FMステーションとAMステーションを切り替えるには、 をタッチします。

**お知らせ:**  
18のプリセットFMラジオ局と12のプリセットAMラジオ局があります。最初はすべて最初の周波数番号で埋められます。[スキャン/検索]をクリックすると、新しく受信したラジオ局がこれらのデフォルトの周波数番号を置き換えます。

3.2. ラジオ設定

図25の  をタッチして、ラジオアプリの設定に入ります



[図 27]

- ①: クリックしてラジオアプリの設定を復元します。
- ②-③ ラジオ受信感度スイッチ。 デフォルトのオプションは初期感度です。これは、毎日の使用に推奨される選択です。受信したラジオ局の数が予想より少ない場合、または受信したラジオ局の音質が良くない場合は、<手動>モードに切り替えることができます。 感度の値が低すぎると、受信する品質の悪いステーションが多すぎる可能性があります。
- ④: ラジオエリアを選択します。 地域によって無線周波数範囲とスキャンステップが異なる場合があります。 間違った無線エリアを選択すると、無線局の受信が少なくなる可能性があります。 以下のフォームに従って正しいものを選択してください。

領域	FMレンジ (MHz)	AMレンジ (kHz)	FMステップ (MHz)	AMステップ (kHz)
アメリカ/カナダ	87.5~108	530~1720	0.1	10
南アメリカ	87.5~107.9	530~1710	0.2	10
ヨーロッパ	87.5~108	522~1620	0.05	9
ロシア	87.5~108	522~1620	0.03	9
日本	76~99	522~1629	0.1	9

**注意:** このデバイスを工場出荷時の設定に復元すると、<無線エリア>もデフォルトのオプションに戻ります。お住まいの地域がデフォルトの地域オプションと異なる場合は、手動で選択することを忘れないでください。そうしないと、正しく機能しない可能性があります。

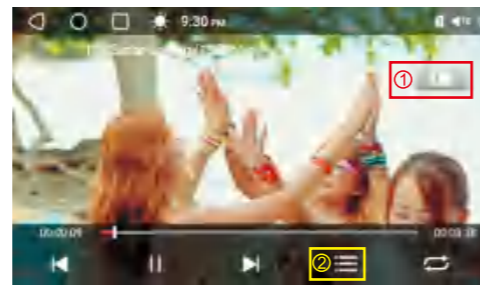
⑤: **RDS** RDSスイッチ。<RDS>は、Radio Data Systemの略語です。米国では、RBDSとも呼ばれます。このオプションを有効にすると、TA（交通情報）およびTP（交通プログラム）機能がオンになります。

#### 注意:

- RDS付きのラジオチューナーにはTMC機能が含まれていないため、ユーザーはインストールされているオンラインのGoogleマップを介して実際の交通情報を取得できます。
- S8には、地域の無線局がRDS信号を送信していることを条件にRDS（Radio Data System）機能が搭載されています。RDS信号エリアがない場合、FM / AMは自動的に使用可能になります。ユニットは、現在の再生周波数で表示されるRDS Rt（ラジオテキスト）機能をサポートしています。

## 4. ビデオプレイヤー

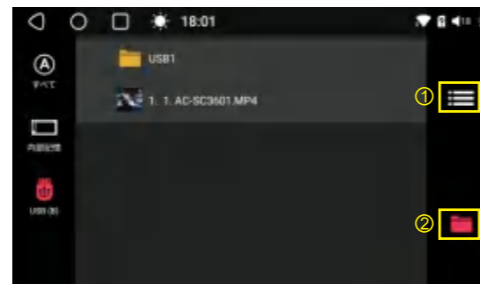
### 4.1. 各ボタン/アイコンはどのように機能しますか?



【図 28】

ファイルを前後にスキップするには **⏮** **⏭** をタッチし、再生または一時停止するには **⏸** を押します。

**☰** をクリックして、外付けUSBフラッシュドライブ、マイクロSD、または内蔵ストレージから利用可能なビデオファイルを表示します。



【図 29】

リスト内のビデオファイルのみを表示するには、図29の **☰** をクリックします。 **📁** をクリックして、ビデオファイルフォルダーを表示します。

図28の **🔄** をタッチして、<1つリピート>、<すべてリピート>、<ランダムプレイ>を切り替えます。

図28の **📺** をクリックして、ビデオウィンドウを小さくし、システムインターフェイス上でフロートさせます。



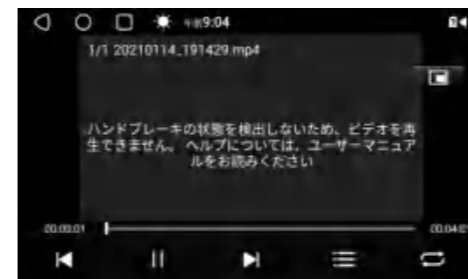
【図 30】

① 図30の **✕** をクリックして、現在のウィンドウを拡大または縮小します。

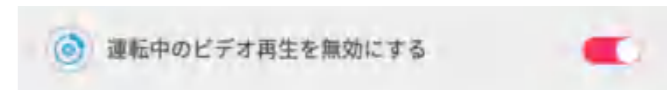
② 図30の **📺** をクリックして、ビデオを全画面で表示します。

③ 図30の **📺** をクリックして、ビデオ再生ウィンドウを閉じます。

### 4.2. <車が動いている間はビデオ再生を無効にする>に関する詳細情報



【図 31】



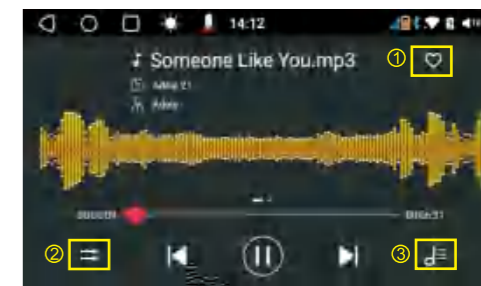
【図 32】

パス: システム設定>一般>車が動いている間はビデオ再生を無効にする

安全のため、ユーザーは車両の運転中はビデオを見ることができません。ATOTO S8の背面には、車両のハンドブレーキの状態を検出するための<パーキングブレーキ>というラベルの付いた特定のケーブルがあります（該当する場合）。正しく接続され、図32のオプションが有効になっている場合、車両が動いている間、ビデオ再生画面に通知（図31）が表示され、車両が駐車されてハンドブレーキがかけられると通知が消えます。




## 5. 音楽プレーヤー

### 5.1. 音楽アプリの各ボタン/アイコンの仕組み






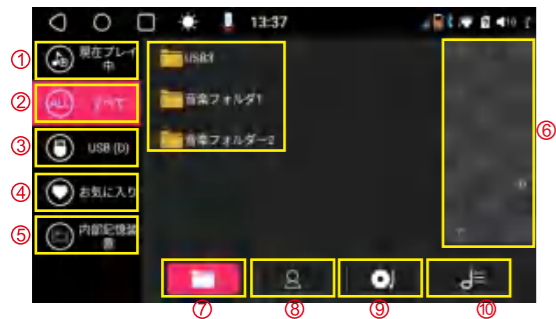
【図 33】










- ①  をタッチして現在の曲をお気に入りのリストに保存し、もう一度クリックしてお気に入りのリストから削除します。
- ②  をタッチして、<繰り返し1>、<すべて繰り返し>、<ランダムプレイ>の間を移動します。
- ③  をクリックして、外部USBフラッシュドライブ、マイクロSD、または内部ストレージから利用可能な音楽ファイルを表示します。

## 5.2. メディアソースメニューの詳細

- ①  をクリックすると、現在の再生画面に戻ります。
- ②  をクリックして、外部ストレージと内部ストレージを含むすべての音楽ファイルを表示します。
- ③  をクリックして、外部ストレージの音楽ファイルを表示します。



[図 34]

- ④  をクリックして、お気に入りの音楽ファイルを表示します。
- ⑤  をクリックして、システムの内部ストレージにある音楽ファイルを表示します。
- ⑥  の領域は、最初の文字を使用して音楽ファイルをすばやく検索するために使用されます。
- ⑦  をクリックして、フォルダ名でソートされた音楽ファイルを表示します。
- ⑧  をクリックして、歌手でソートされた音楽ファイルを表示します。
- ⑨  をクリックして、アルバム別にソートされた音楽ファイルを表示します。
- ⑩  をクリックすると、曲名でソートされた音楽ファイルが表示されます。

### 注意:

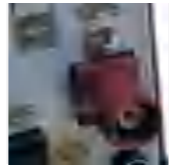
音楽プレーヤーアプリはメモリー機能があり、前回残ったところから再生できます。外部ストレージ内のすべての最新の音楽ファイルをプレイリストに追加するために、ミュージックアプリは、外部ストレージをマウントした後、毎回自動的にデバイスをスキャンします。

## 6. GPSマップとナビゲーション (GPSアンテナ/ GPSマップのインストール/オフラインマップ);

6.1. GPSアンテナポートは、選択したダブルディンモデルでのみ使用できます。このポートのない他のモデルは、内蔵アンテナが統合されていることを意味します。

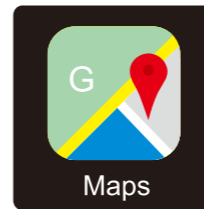
6.2. S8の内部にはGPS測位チップがあり、背面にはGPSアンテナポートがあります (GPSというラベルが付いています)。ユーザーは、プリインストールされているGoogleマップアプリを実行してオンラインナビゲーションを行うことができます。

S8の電源を入れる前に、GPSアンテナを接続する必要があります。S8の電源を入れた後にアンテナを接続すると、アンテナが正常に動作せず、GPS信号を受信できなくなります。



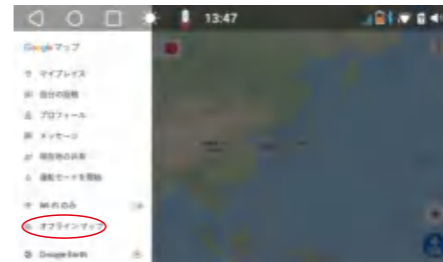
[図 34.1]

6.3. GoogleマップアプリはS8にプリインストールされていますが、正常に機能するにはネットワークへの接続が必要です。



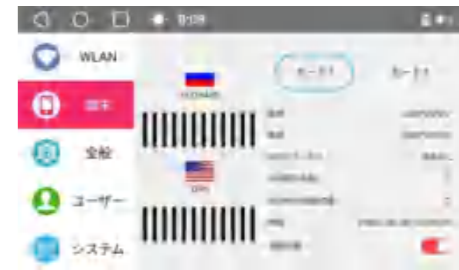
[図 34.2]

ネットワーク接続とインターネットアクセスの詳細については、8.1 / 8.2章を参照してください。Googleマップアプリの設定にはオプションがあり (図35を参照)、ユーザーはオフラインナビゲーション用の地図データをダウンロードできます。ただし、一部の地域/国ではご利用いただけません。



[図 35]

6.4. 地図ソフトウェアがGPS信号を示さない場合はどうすればよいですかシステム設定からGPS信号の受信を確認します (図36) :



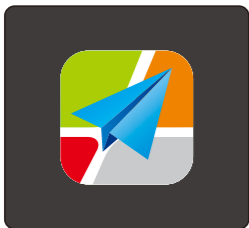
[図 36]

信号が表示されない場合は、GPSアンテナが正しく接続されているかどうか、および6.2で説明されている状況が発生していないかどうかを確認してください。または、GPSアンテナの交換について販売店にお問い合わせください。システムでGPS信号の受信状態が良い場合は、別のGPSマップアプリに変更するか、S8システムを復元して問題を修正してください。

## 6.5. 代替のGPSマップとナビゲーションアプリ

- (1).TomTom GPS Navigation
- (2).iGO Navigation
- (3).Sygic GPS Navigation & Maps
- (4).HERE WeGo – City Navigation
- (5).Waze – GPS, Maps, Traffic Alerts & Live Navigation Google Play
- (6).Yahoo! 車ナビアプリ。アプリを実行するには、S8にapkファイルをインストールする必要があります。サポートが必要な場合は、ATOTOサポートチームにお問い合わせください。ストアから他のGPSナビゲーションマップを見つけることができます。一部は将来的にS8と互換性がなくなる可能性があり、一部の国ではオフラインマップデータのダウンロードが提供されない可能性があります。

## 6.6. 「ナビゲーション自動スタート」機能について



[図 37]

ホームメニューには、ユーザーが1つのアプリを応答として指定するためのショートカットアイコンがあります。(図37を参照)。特定のアプリを指定し、システム設定の<Auto Start Switch>オプションを有効にすると、システムの電源を入れるたびにこのアプリが自動的にポップアップします。(② 図 92を参照)。

## 7. 電話リンク - Apple CarPlay, Android Auto, EasyConnection (CarbitLink)

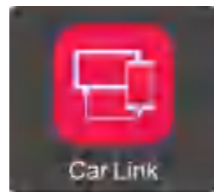
## 7.1 Apple CarPlay &amp; Android Auto接続

Apple CarPlayとAndroid Autoは、車載エンターテインメントシステム(例:ATOTO S8 Androidカーステレオ)を通じて、携帯電話の特定の機能にアクセスするためのカーアシスト機能です。これを使えば、音声コマンドや車内のボタン操作だけで、ナビゲーションや音楽リスニング、メッセージのチェックなど、さまざまなことができるようになります。

携帯電話をカーエンターテインメントシステムに接続することで、運転中に携帯電話が目移りすることが少なくなり、利便性と安全性の両方が向上します。また、カーステレオからお気に入りのナビゲーション・アプリにアクセスしたり、プレイリストを聴いたり、ハンズフリーで電話をかけたりすることも可能です。普段は、それぞれCP、AAと略されることもあります。

## 7.1.1 ATOTO S8シリーズでどのように機能しますか?

内蔵の通信用ICチップにより、Androidカーステレオとスマートフォン間の情報交換を連携させます。また、S8機種には専用のCarLinkアプリでCPAA機能で対応したコンテンツを扱い、S8の画面上に表示します。ステアリングホイールポジション(図94の④参照)。  
パス:システム>一般>ステアリングホイールポジション  
S8の設定からCarPlayとAndroid Autoの表示レイアウトを変更し、左ハンドル/右ハンドルの車に対応できます。



[図 38]

## 7.1.2 CarPlay

## 7.1.2.1有線CarPlay接続

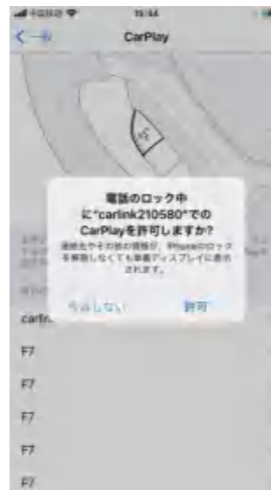
## 互換性:

有線CarPlayは、iPhone 5またはiOS 7.1およびその以降のモデルに対応しています。

ステップ1. 背面からのUSBインターフェースから、指定の<PhoneLink>ポートにiPhoneを接続してください。

ステップ2. S8 AndroidカーステレオでCarLinkアプリを起動してください(図38を参照)。携帯電話の画面からポップアップ画面(許可を求める画面、図39参照)が表示されるので、<Allow>をクリックしてください。

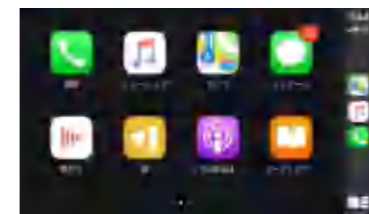
ステップ3. CarLinkアプリがiPhoneとS8の間の接続を確立し(図40を参照)、S8の画面上にCarPlay機能が表示され(図41)、iPhoneの画面にはCarPlayアイコンが表示されています。



[図 39]



[図 40]



[図 41]

## 7.1.2.2ワイヤレスCarPlay接続

## 互換性:

1. ワイヤレスCarPlayは、iPhone 5またはiOS 9.0およびその以降のモデルに対応しています。

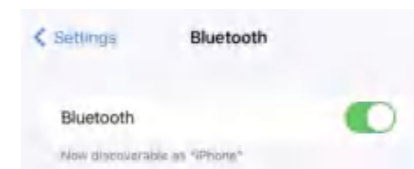
2. お使いの携帯電話がワイヤレスCarPlayをサポートしていない場合は、代わりに有線接続を使用してください。

**ステップ 1: iPhoneとS8ヘッドユニットのBluetoothとWi-Fiを有効にしてください。**

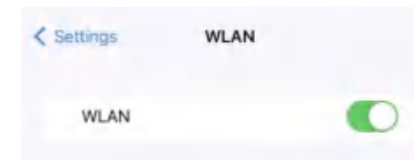
## ご注意:

- iPhoneとS8が他のWi-FiホットスポットやBluetoothに接続されていないことを確認し、車が駐車状態(P)であることを確認してください。
- Bluetooth接続に成功した後、スマホが自動的にWi-FiでS8に接続されますので、手でスマホのWi-Fiリストから「S8」をタップする必要はございません。手でWi-Fiリストから「S8」をタップすると、接続に失敗する場合があります。

(1) BluetoothとWi-Fiを有効にします。(図42-1/2参照)



[図42-1]

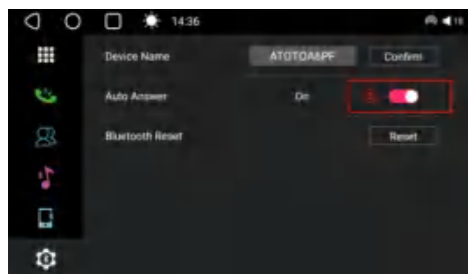


[図42-2]

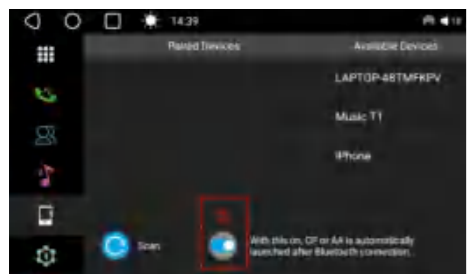
(2) 「BT music」または「Bluetooth 1」をタップして、S8のBluetoothのページに入ったら、オプションの①②をONにして(図43-1/2/3)、iPhoneのBluetoothリストの中から「S8」を選んでペアリングしてください。



[図43-1]



[図43-2]

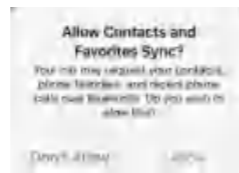


[図43-3]

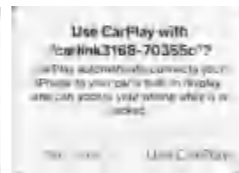
**ステップ2:** iPhoneで次のプロンプトをすべて許可して、セットアップを完了します(図44-1/2/3を参照)。



[図44-1]

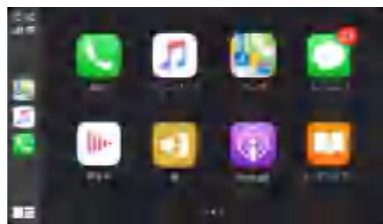


[図44-2]



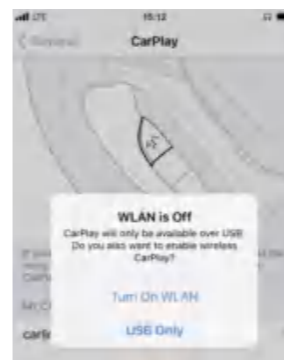
[図44-3]

**ステップ3:** これで接続は完了です。S8は自動的にワイヤレスCarPlayモードに入ります。(図45)

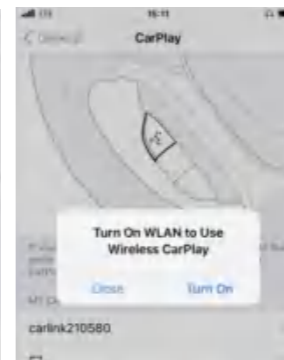


[図45]

iPhoneのWLANオプションが無効で、iPhoneとS8をUSBケーブルで接続している場合、携帯電話にポップアップ画面(図46-1参照)が表示され、次での接続方法を選択するかを確認することができます。ワイヤレスCarPlayが自動的に接続されない場合、最も考えられる原因は、車に戻る前にiPhoneのWLANが手動で無効にされているか、車内にも関わらずiPhoneが他のWiFiホットスポットに接続されたままであることがあります。iPhoneのWLANオプション(図46-2参照)をオンにするか、他のWiFiホットスポットの接続を解除すると解決できます。



[図46-1]



[図46-2]

\*ワイヤレスCarPlayが搭載されているS8をお持ちで、有線CarPlay接続のみを希望される場合は、iPhoneのWLANオプションを無効化にしてください。

### 7.1.3 Android Auto

#### 7.1.3.1有線Android Auto接続:

##### 互換性:

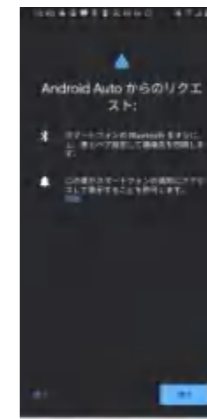
有線Android Autoは、Android 6.0以降のAndroid端末に対応しています。Android Autoは、端末によって利用できない場合があります。カーステレオでAndroid Auto機能を使用するには、AndroidスマートフォンにAndroid Autoアプリをインストールする必要があります。

**ステップ1.** S8でAndroid Auto機能を使用するには、まずAndroidスマホにAndroid Autoアプリをインストールする必要があります。Googleプレイストアで<Android Auto>を検索してください。お使いのスマホにこのアプリがプリインストールされていない場合、インストールしてください。Googleプレイストアからこのアプリをインストールできない場合、Android Autoがお使いの携帯電話と互換性がない、またはお住まいの国では利用できない

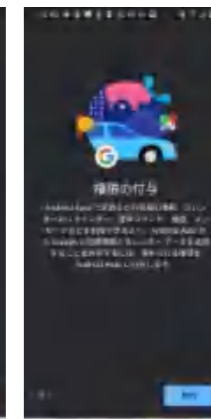
ことを示します。

**ステップ2.** 背面からのUSBインターフェースに<PhoneLink>ポートに携帯電話を接続してください。

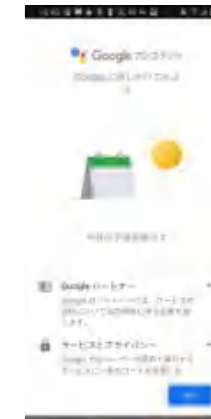
**ステップ3.** S8 AndroidカーステレオでCarLinkアプリを実行します(図38を参照)。初回接続時、携帯電話の画面にいくつかのポップアップ画面(図47-1/2/3参照)が表示されることがありますが、<許可>または<はい>をクリックして進み、携帯電話に表示されたすべての要件を完了してください。そうしないと、Android Autoは実行できず、黒い画面が表示されます。



[図47-1]

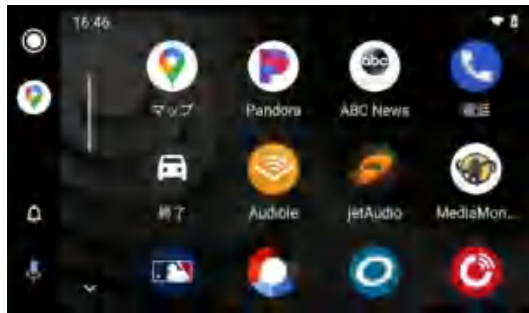


[図47-2]



[図47-3]

**ステップ4.** CarLinkアプリでAndroid携帯とS8間の接続を確立し(図40参照)、S8の画面にAndroid Auto機能が表示され(図47-4)、携帯の画面にはAndroid Autoのアイコンが表示されています。



[図47-4]

7.1.3.2ワイヤレスAndroid Auto接続:

互換性:

1.ワイヤレスAndroid Autoは、次の Androidバージョンと互換性があります。

- Android 11.0 を搭載したすべてのスマートフォン。
- Android 10.0 を搭載した Google または Samsung のスマートフォン。
- Android 9.0 を搭載した Samsung Galaxy S8、Galaxy S8+、または Note 8。

2.ワイヤレスAndroid Autoに対応していない場合は、有線接続をご利用ください。

使用する前に、以下を確認してください。

- お使いの携帯電話がワイヤレスAndroid Autoをサポートしている。(初めてスマホでワイヤレスAndroid Autoを使用する場合は、ワイヤレスAndroid Autoオプションまたはワイヤレスプロジェクションオプションがオンになっていることを確認してください)。
- S8で有線Android Autoを通して、携帯電話を使用することができます。

ステップ1: AndroidフォンとS8ヘッドユニットのBluetoothとWi-Fiを有効にしてください。

ご注意:

- 携帯とS8が他のWi-FiホットスポットやBluetoothに接続されていないことを確認し、車が駐車状態(P)であることを確認してください。
- Bluetooth接続に成功した後、スマホが自動的にWi-FiでS8に接続されますので、手でスマホのWi-Fiリストから「S8」をタップする必要はございません。手でWi-Fiリストから「S8」をタップすると、接続に失敗する場合があります。

1)BluetoothとWi-Fi を有効にします。(図48-1/2 参照)

2)「BT music」または「Bluetooth 1」をタップして、S8のBluetoothのページに入ったら、オプションの①②をONにして(図48-3/4/5を参照)、Androidフォンの Bluetoothリストの中から「S8」を選んでペアリングしてください。

ステップ2:電話で表示されるすべてのプロンプトを許可して、セットアップを完了します。(図48-6/7を参照)

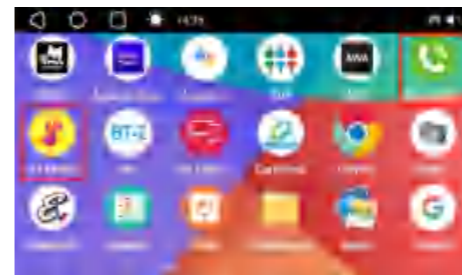
ステップ3:これで接続は完了です。S8は自動的にワイヤレスAndroid Autoモードに入ります。(図 48-8を参照)



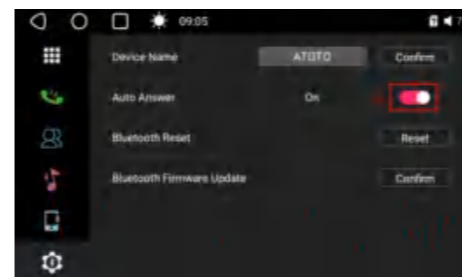
[図48-1]



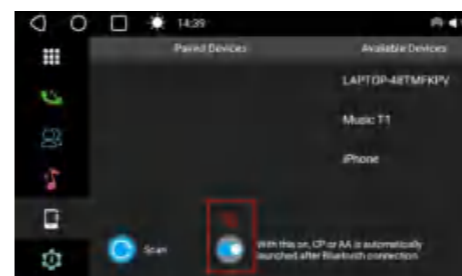
[図48-2]



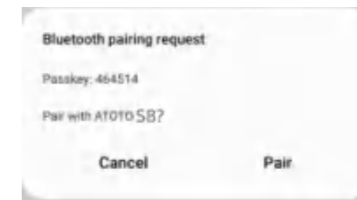
[図48-3]



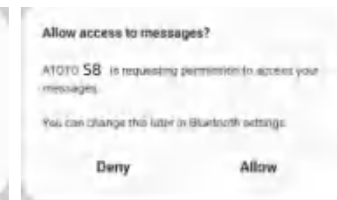
[図48-4]



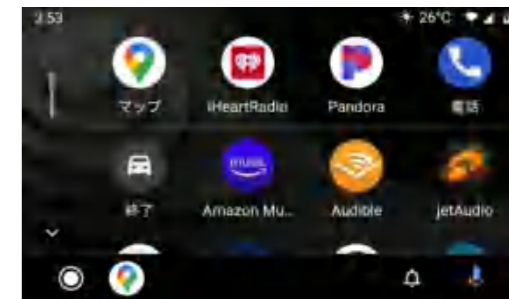
[図48-5]



[図48-6]



[図48-7]



[図48-8]

ヒント:

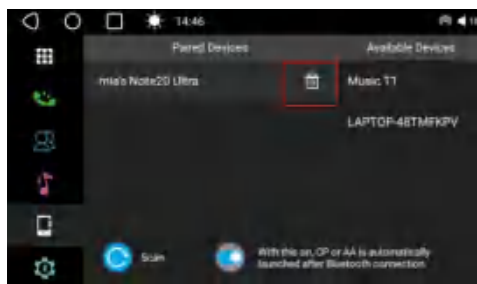
- ヘッドユニットが CarPlay/Android Autoを起動しない場合は、
- 携帯電話の Bluetooth と Wi-Fi の両方が「S8」に接続されているかどうかを確認してください。
  - 「CarLink」アプリをタップして接続をサポートしてください(図48-9/10を参照)。
- S8のBluetoothペアリング記録を消去し(図48-11参照)、携帯電話の Bluetoothリストから「S8」を削除してから、上記の手順で再度接続を試みてください。



[図48-9]



[図48-10]



[図48-11]

#### 7.1.4 ご注意:

● ATOTO S8では、Android Auto / CarPlayの接続に、携帯電話に付属するメーカー製/純正のUSBケーブルを使用する必要があります。非メーカー製USBケーブルの場合、数分間再生した後に黒い画面が表示されたり、スマホの接続が不安定になるなど、接続に問題が発生しやすくなります。純正USBケーブルの場合も、USBインターフェースの接触が不安定で接続に失敗することがありますので、一度抜いて接続し直してみてください。延長用USBケーブルは、CPAA接続に対応していませんので、接続しないでください。

- 上記の手順をすべて実行しても、CarLinkアプリがCarPlayまたはAndroid Autoのディスプレイに自動接続できない場合は、携帯電話とS8をそれぞれ再起動してからもう一度試してください。状況によっては、携帯電話の接続記録を消去し、接続を初期化する必要があります。
- 一部の S8 Gen2 モデルでは、CarPlay からのオーディオとローカルメディアアプリ (BT Music/Radio/Music/AUX) からのオーディオが相互に包括的であると見なされます。つまり、同時に音を出すことができます。ラジオを聴いたり、USBスティックから音楽を再生したりしながら、CarPlay でマップを使用できます (Android Auto はまだこの機能をサポートしていません)。一般的に言えば、CP と AA のナビゲーション APP とメディア APP は同時に実行できます。

#### 7.1.5 CarLink アプリの設定



[図49]

##### ①.WiFi ネットワークシステム

デフォルトのオプションは5Gです。2.4G ネットワークと5G ネットワークを簡単に切り替えます。より高速で安定したWiFi接続を実現します。

##### ②.FPS(フレーム/秒)

携帯電話や国によって必要なWiFi周波数が異なる場合があるため、高、標準、低から適切なFPSを選択して、システムがスムーズに動作するようにします。

#### 7.2 EasyConnection (CarbitLink)(電話スクリーンのミラーリングまたはMirrorlinkとも呼ばれます)

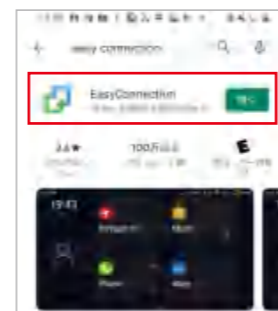
##### 7.2.1 EasyConnection(CarbitLink)はどのように機能しますか？

この機能により、有線USBまたはWiFiワイヤレス接続を介してS8のディスプレイ画面にスマートフォンの画面を表示できます。この機能を実行するために組み込まれたEasyConnection(CarbitLink)と呼ばれる特定のアプリ。携帯電話のGPSナビゲーションアプリ (Googleマップ、Waze、Tomtomなど) を使用してオンラインナビゲーションを実行したり、携帯電話のビデオアプリ (YouTubeなど) をS8の画面に表示したりできます。一部のAndroidスマートフォンとiPhoneに対応しています。

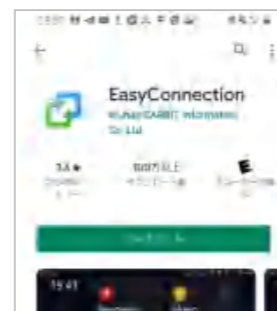
##### 7.2.2 Androidスマートフォン用EasyConnection(CarbitLink)の設定。

###### 7.2.2.1. USB接続によるEasyConnection(CarbitLink)のセットアップ

**ステップ1.** Google PlayストアからEasyConnection (CarbitLink) アプリを見つけてAndroidフォンにインストールする。



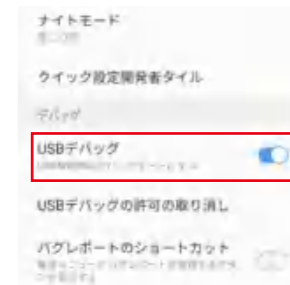
[図50]



[図51]

それでもAndroidスマートフォンにインストールできない場合は、ATOTOカスタマーサポート (support@myatoto.com) にダウンロードリンクをリクエストしてください。

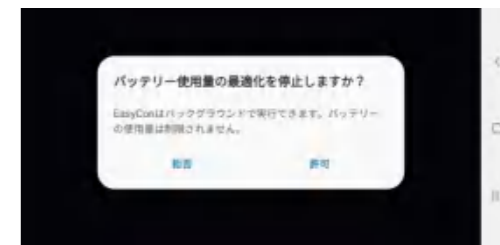
**ステップ2.** 電話システムの開発者向けオプションからUSBデバッグを有効にする。



[図52]

Androidスマートフォンの開発者向けオプションを見つける方法がわからない場合は、<Samsung S9開発者向けオプション>などのキーワードを使用してGoogleで検索してください。一部の電話では、この手順は必要ありません。

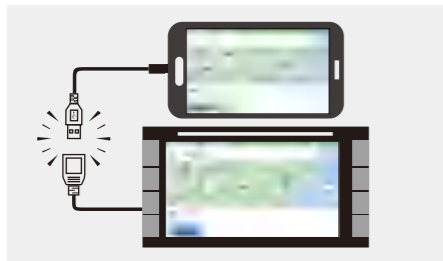
**ステップ3.** 電話をS8の指定されたUSBケーブルに接続し、電話のすべてのポップアップで[はい]をクリックすると、S8でEasyConnection (CarbitLink) アプリを実行できます。



[図53]

Androidスマートフォンの最新の操作手順は、将来変更される可能性があります。最新情報については、<https://www.myatoto.com> にアクセスしてください。

**7.2.2.2. WiFi接続によるEasyConnection (CarbitLink) のセットアップ**  
ステップ3 (電話の画面がS8にキャストされる)で、ATOTO S8が電話のWi-Fiホットスポットに接続されている場合、またはS8と電話の両方がサードパーティのWi-Fiホットスポット (ポータブルWiFiルーターデバイスなど) に接続されている場合は、次のことができます。USBケーブルを取り外して、ミラーリングキャストをワイヤレスで実行します。



[図54]

**注意:**

- (1)現在、EasyConnection (CarbitLink) アプリを使用するには、電話OSがAndroid 4.4以上である必要があります。
- (2)接続には指定のUSBインターフェースを使用してください。Bluetoothは、電話の音声を同期できるように接続するために必要です。
- (3)ATOTO S8は、EasyConnection (CarbitLink) 機能を使用するために、工場/オリジナルのUSBケーブルを使用する必要があります。アフターマーケット電話に付属のケット製のUSBケーブルは、不安定な電話接続などの接続の問題を簡単に引き起こしたり、ディスプレイのミラーリングが断続的に中断されたりすることがあります。
- (4) WiFiホットスポットを介して携帯電話からATOTO S8にミラーリングする場合、インターネット接続で使用する追加のデータはありません。スマートフォンで実行されているものだけがモバイルデータを消費できます。

**7.2.2.3.USB EasyConnection (CarbitLink) 接続を介したUSBデザリングネットワークについては、8.1.1章を参照してください。**

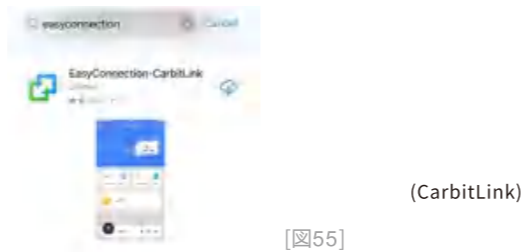
### 7.2.3 iPhone向けEasyConnection (CarbitLink) セットアップ

#### 7.2.3.1.USB接続

**ステップ1:** iPhone App StoreからEasyConnection-CarbitLinkアプリを検索し、iPhoneにインストールします。(図55を参照) iPhoneにポップアップする権限または要求は、初回接続時に許可する必要があります。

注意: ATOTO A6 / S8 (Gen1) とは異なり、S8 (第2世代) ではiPhoneユーザーが特定のアプリケーションをインストールする必要があります。

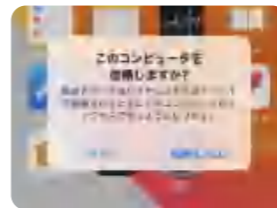
**ステップ2:** 元のiPhone USBケーブルを使用してiPhoneをS8の指定されたUSBインターフェイスに接続し、[信頼]をクリックしてiPhone側からポップアップします。(図56を参照)次に、S8でEasyConnection (CarbitLink) アプリを実行します。



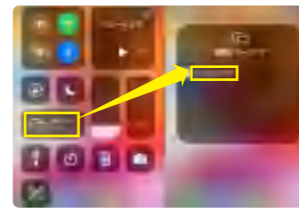
[図55]

#### 7.2.3.2. WiFi接続。

第7.2.3.1章の手順が完了したら、電話の個人用ホットスポットを開き、S8をこのWiFiホットスポットに接続します。次に、iPhoneの画面ミラーリングを開いてこのデバイスを見つけ (図57を参照)、S8でEasyConnection (CarbitLink) をワイヤレスで使用できるようになります。



[図56]



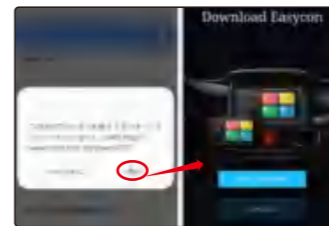
[図57]

iOSの継続的なアップグレードにより、iPhoneの最新の操作手順が変更される場合があります。詳細については、<https://www.myatoto.com> にアクセスしてください。

**7.2.3.3. USB EasyConnection (CarbitLink) 接続を介したUSBデザリングネットワークについては、8.1.1章を参照してください。**

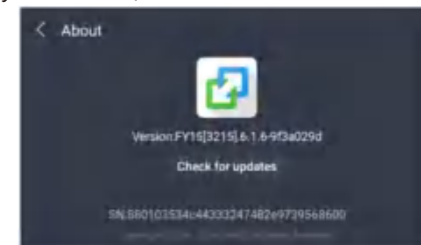
**7.2.4. EasyConnection (CarbitLink) アプリの継続的なソフトウェア更新**ほとんどの電話ブランドは、現在の電話所有者向けに新しいシステムファームウェアをリリースする可能性があり、新しいバージョンのシステムファームウェアはEasyConnection (CarbitLink) アプリが正しく動作しない原因となる場合があります。スマートフォンの更新後に接続の問題が発生した場合は、以下の手順に従ってください:

**7.2.4.1. Google Playストアを使用してスマートフォンのEasyConnection (CarbitLink) アプリを更新します。**



[図58]

**7.2.4.2. <アップデートのチェックオプション> (図59) をクリックして、S8用EasyConnection (CarbitLink) の新しいバージョンが利用可能かどうかを確認します。これを行う前に、S8がインターネットに接続されていることを確認する必要があります。EasyConnection (CarbitLink) 機能の使用に引き続き問題がある場合は、ATOTOカスタマーサポート (support@myatoto.com) に連絡して支援を求めてください。**



[図59]

### 7.3 デフォルトのUSB接続として選択します。



[図60]

パス:[システム]> [デバイス]>パス: [デフォルトのUSB接続] EasyConnection (CarbitLink) を選択すると、USBケーブルを介して電話をS8に接続すると、EasyConnection (CarbitLink) が自動的に起動してS8で実行されます。注意: S8にはEasyConnection (CarbitLink) 接続に基づくUSBデザリング機能があるため、EasyConnection (CarbitLink) を介して電話をS8に接続すると、S8は電話データをインターネットアクセスに使用できます。

## 8. システム設定

### 8.1 ネットワーク設定

#### 8.1.1. ATOTO S8はどのようにしてインターネットにアクセスできますか？

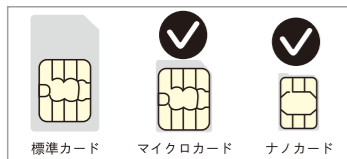
- (1).ポータブルルーターまたはユーザーのスマートフォンが提供するWiFiホットスポットに接続します。
- (2).内蔵のLTEモデム経由でインターネットに接続します。内蔵のLTEモデム回路を介して近くの基地局にワイヤレスで接続します。
- (3).スマートフォンが提供するBluetoothテザリングホットスポットに接続します(第8.2.2章を参照)。
- (4).従来のUSB 3G/4G Dongleはサポートされていません。
- (5).USBテザリング:電話をUSB経由でS8に接続し、EasyConnection (CarbitLink)機能を有効にした後、バックグラウンドで実行させることができます。次に、USBテザリングネットワーク機能を使用できます。このオプションを使用すると、USB接続を介してS8で電話のデータを使用できます。USBケーブルを介したEasyConnection(CarbitLink)への接続の詳細については、第7.2章を参照してください。

#### 8.1.2. WiFiホットスポットに接続する方法は？

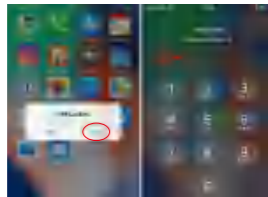
操作手順は、スマートフォンやタブレットをWiFiホットスポットに接続するのと同じです。ATOTO S8は、2.4GHZと5GHZの両方のWiFiホットスポットを検索して表示できるようになります。(ド)内蔵LTEモデム経由でインターネットに接続します。

**8.1.2.1.**このオプションは、選択したATOTO S8モデルでのみ使用できます。すべてのモデルがこのオプションを備えているわけではありません。

**8.1.2.2.**SIMスロットは、モデルに応じてマイクロまたはナノサイズのSIMカードを使用できます。



[図 61.1]



[図 61.2]

(1).モデルのスロットにマイクロサイズのSIMカードを使用する場合は、カードを挿入するときに向きに注意してください。SIMカードを間違った方向に置いた場合でも、デッキはMicro SDカードのようにロックできませんが(カチッという音が聞こえます)、正しく機能せず、通知バーに4GLTE信号が表示されません。

(2).SIMカードは、S8の電源を入れる前に挿入する必要があります。そうしないと、システムがSIMカードを認識せず、正しく機能させるために、フロントパネルのくりセット穴を使用して回路をリセットする必要があります。

(3).一部のオペレーターが発行したSIMカードは、PINコードによってロック(または保護)されており、PINコードはSIMカードキャリアに記載されています。この場合、S8に挿入する前に、このSIMカードを電話に挿入してPINコードを手動で無効化(またはロック解除)する必要があります。S8にはこの操作を完了するオプションがありません!

(4).SIMカードをS8にインストールする前に、他のデバイスがSIMカードを介してデータやネットワークにアクセスできることを確認するために、事前に別のデバイス(携帯電話など)を使用して一部のSIMカードをアクティブ化する必要があります。その後、SIMをS8にインストールできます。

#### 8.1.2.3. ネットワーク周波数帯域

ネットワーク世代	接尾辞「-N」が付いたS8モデルの場合	接尾辞「-A」が付いたS8モデルの場合
2G	GSM850, GSM900, GSM1900	GSM850, GSM900, GSM1800, GSM1900
3G WCDMA	B1, B2, B4, B5, B8	B1, B2, B5, B8
4G	B1, B2, B4, B5, B7, B8, B12, B13, B17, B19, B25, B26, B38, B41	B1, B2, B3, B5, B7, B8, B19, B20, B25, B26, B28A, B28, B34, B38, B39, B40, B41

接尾辞「-N」が付いたS8モデル(たとえば、S8G2A74PR-N)の場合、主に北米地域(米国、カナダ、およびメキシコ)のオペレーターと互換性があります。

接尾辞が「-A」のこれらの場合、世界の他のほとんど(ヨーロッパ、アジア、およびその他の地域)と互換性があります。現在サポートしている周波数帯域については、オペレーターにお問い合わせください。

上記の帯域をサポートする通信事業者のみが、S8にネットワークへのアクセスを許可できます。上記のリストの周波数帯がサポートされている場合でも、車両が滞在する場所がオペレーターの通信基地局によってカバーされていない場合、S8はネットワークにアクセスできません。

ウィキペディアにアクセスして、ローカルキャリアがサポートするLTEバンドの詳細を確認できます。

[https://en.wikipedia.org/wiki/LTE\\_frequency\\_bands](https://en.wikipedia.org/wiki/LTE_frequency_bands)

また、S8はGSMA認定に合格していますが、一部の携帯通信会社ではS8のIMEIとの互換性の問題がある可能性があります(VERIZON SIMカードには互換性の問題があることが確認されています)。

接尾辞「-N」が付いたS8モデル(たとえば、S8G2A74PR-N)の場合、主に北米地域(米国、カナダ、およびメキシコ)のオペレーターと互換性があります。

接尾辞が「-A」のこれらの場合、世界の他のほとんど(ヨーロッパ、アジア、およびその他の地域)と互換性があります。現在サポートしている周波数帯域については、オペレーターにお問い合わせください。

上記の帯域をサポートする通信事業者のみが、S8にネットワークへのアクセスを許可できます。上記のリストの周波数帯がサポートされている場合でも、車両が滞在する場所がオペレーターの通信基地局によってカバーされていない場合、S8はネットワークにアクセスできません。ウィキペディアにアクセスして、ローカルキャリアがサポートするLTEバンドの詳細を確認できます。

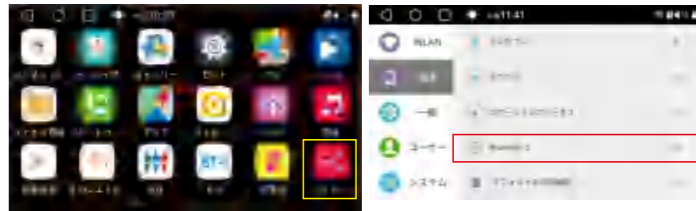
[https://en.wikipedia.org/wiki/LTE\\_frequency\\_bands](https://en.wikipedia.org/wiki/LTE_frequency_bands) また、S8はGSMA認定に合格していますが、一部の携帯通信会社ではS8のIMEIとの互換性の問題がある可能性があります(VERIZON SIMカードには互換性の問題があることが確認されています)。

**8.1.2.4. 挿入されたSIMカードはデータサービスとしてのみ使用できます。** SIMカードとデータサービスをS8で使用できるようになったら、

[ホットスポットとテザリング]オプションをオンにして、[設定]> [WLAN]> [その他]> [ホットスポットとテザリング]から別のデバイスとホットスポットを共有できます。S8は、電話の発信やSMSメッセージの送信をサポートしていません。

**8.1.2.5. S8のセルラーデータの使用状況を確認する方法**  
通話機能がないため、S8のセルラーデータの使用状況を確認する唯一の方法は、SIMキャリアのWebサイトまたはアプリにログインして詳細を取得することです。携帯通信会社のSMS確認メッセージは、組み込みのメッセージアプリで受信できます。

### 8.2 Bluetooth 2について



[図 62.1]

[図 62.2]

#### 8.2.1. Bluetooth 2で何ができますか？

Bluetooth 1 (Bluetoothハンズフリーとメディアストリーミングに使用)とは異なり、Bluetooth 2はデータ転送とBLE接続に使用されます。

(1).Bluetooth OBD診断デバイス(第14.4章を参照)、Bluetoothキーボード、Bluetoothマウス、Bluetoothゲームパッドなど、さまざまなサードパーティのBluetoothデバイスに接続します。一部の特殊なタイプのBluetoothデバイスはサポートされていないか、互換性がない場合があります。

(2).Bluetoothテザリング接続

**8.2.2. Bluetoothテザリングオプションを介して携帯電話のデータに接続する操作手順。**

**Androidスマートフォンの場合:**

**手順1.**スマートフォンがWiFiホットスポットに接続されていないこと、およびATOTOS8のWiFiオプションも無効になっていることを確認します。

**手順2.**電話側からBluetoothとBluetoothテザリング（通常は<モバイルホットスポットとテザリングオプション>にあります）を有効にし（図63を参照）、電話のデータオプションを有効にします。

**手順3.**S8でBluetooth2を見つけ、<新しいデバイスをペアリング>をクリックして、[利用可能なデバイス]リストで電話デバイスを見つけます（図64を参照）。スマートフォンとBluetooth2をペアリングしてBluetooth接続を構築しま

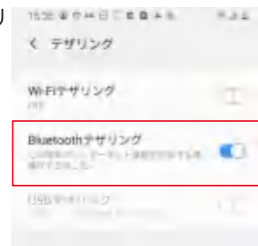


[図 63]



[図 65]

**手順4.**電話のBluetoothデバイスが<現在接続されている>リストに表示されます。これは、電話のBluetoothがBluetooth2に接続されていることを意味します（図66を参照）。



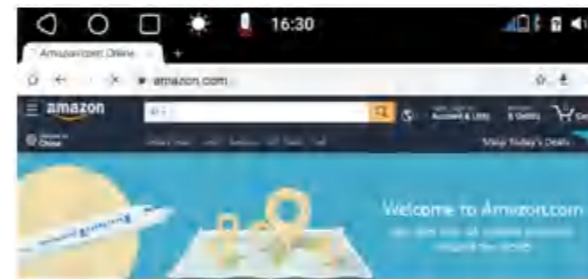
[図 66]

**手順5.**リストで携帯電話のBluetoothの名前をクリックし、Bluetooth設定を入力して、<インターネットアクセス>オプションを有効にします（図67を参照）。



[図 67]

**手順6.**S8でChromeブラウザを開き、Webサイトにアクセスして、Bluetoothテザリングが正しく機能しているかどうかをテストします（図68を参照）。



[図 68]

(1). 電話の<Bluetoothテザリング>オプションが有効になっていることを確認してください。有効になっていないと、手順3でBluetooth接続を構築できないか、手順5で<インターネットアクセス>オプションを有効にできない可能性があります。

(2). <接続済み>が数分間表示され続けると接続ステータスが消える場合がありますが、インターネットアクセスが利用可能である限り、Bluetoothテザリングは機能しています。

(3). 一部のアプリは、Bluetoothテザリング接続を有効なインターネット接続と見なさず、ネットワークエラーを表示する場合があります。このような問題を修正するには、開発者に連絡してください。

**iPhoneやiPadなどのiOSデバイスの場合：**

**手順1.**iPhoneでBluetooth、パーソナルホットスポット、およびデータオプションを有効にします。

**手順2.**S8でBluetooth2オプションを見つけ、<新しいデバイスのペアリング>をクリックして、[利用可能なデバイス]リストでiPhoneデバイスを見つけます。

iPhoneとBluetooth2をペアリングしてBluetooth接続を構築します（図69を参照）。電話のBluetoothデバイスが<現在接続されている>リストに表示されます。これは、電話のBluetoothがBluetooth2に接続されていることを意味します（図70を参照）。



[図 69]



[図 70]



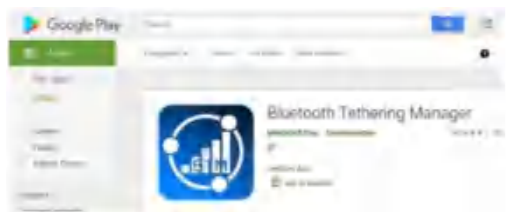
手順3.リストでiPhoneBluetoothの名前をクリックし、Bluetooth設定を入力して、<インターネットアクセス>オプションを有効にします。  
(図71を参照)



[図 71]

8.2.2および8.2.3章に記載されているこれらの詳細な手順は、電話のファームウェアの更新が原因で古くなっている場合があります。電話機のブランドによって操作手順も異なります。Bluetoothテザリング接続の問題が発生した場合は、電話の製造元にお問い合わせください。

8.2.4 スマートフォンのBluetoothテザリングオプションが自動的にまたは予期せずオフになる場合があります。WiFi接続とは異なり、Bluetoothテザリング接続は手動でのみ再接続できます。サードパーティの開発者は、Androidベースのデバイス間の再接続を支援し、ユーザーが毎回手動で接続する手間を省くための特別なアプリ (Bluetooth Tethering Manager など) を提供する場合があります。ただし、ATOTOは、類似のアプリが引き続き機能することを保証できません。

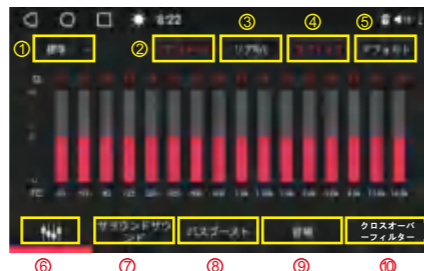


[図 72]

### 8.3 内蔵イコライザーとオーディオ設定

S8 Liteユーザーの場合、イコライザー設定を確認するには8.3.2を参照してください。

#### 8.3.1. イコライザー設定



[図 73]

画面表示の略語に関する注意：

R / L = 右 / 左

8.3.1.1. EQ調整：手動およびプリセットイコライザーを使用できます。

**User** をクリックして、8つのプリセットと1人のユーザーを含むプリセットEQ調整に入ります。

スタンダード、ロック、ソフト、クラシック、ポップ、ホール、ジャズ、シネマ、ユーザーがあります。

<ユーザー>を選択すると、手動モードになります。非ユーザーモードの手動調整は、<ユーザー>モードに保存されます。

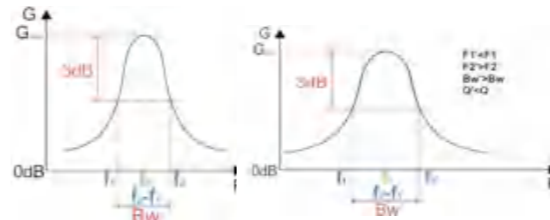


[図 74]

32の周波数帯域があり、そのうち16帯域はフロント2スピーカー用で、残りの16帯域はリア2スピーカー用です。シフトするには、<フロントR / L>または<リアR / L>をタッチします。

総有効帯域周波数範囲は30Hzから16 KHzの間です。

各バンドスロープは、Q番号をタッチすることにより、Q係数で調整できます。



$$Q = f_0 / (f_2 - f_1)$$

Q係数が大きいほど、傾きが小さくなり、帯域調整が弱くなります。逆に、Q係数が小さいほど、傾きが大きくなり、帯域調整がより明確になります。

**Loudness** をクリックしてラウドネスオプションを有効にします。このコントロールを使用すると、音楽の低周波数をブーストして、低音量でフルで豊かなサウンドを実現できます。

**Default** をクリックして<ユーザー>値を復元します。

#### 8.3.1.2. 時間補正 (別名サラウンドサウンド)



[図 75]

時間補正：ATOTO S8は、内蔵の時間補正機能により、リスナーに最も近いスピーカーへのオーディオ信号を遅延させることができます。これにより、これらのスピーカーの距離感が効果的に向上します。時間補正を使用すると、最適なステージングのために、リスナーを左右のスピーカー間の等距離に配置できます。各スピーカーの距離 (0-272cm) または時間遅延 (0.0-8ミリ秒) を調整できます。

画面表示の略語に関する注意事項 (図75を参照)：

FL = フロント左スピーカー

FR = 右フロントスピーカー

RL = リア左スピーカー

RR = リア右スピーカー

**Default** をクリックして、<時間修正>機能を無効にします。

**Default** をクリックしてデフォルト値に戻します。

リアスピーカーは運転席から離れているため、ドライバーやフロントリスナーにとって少し弱くなる可能性があります。ユーザーは右側の<リアスピーカーブースト>オプションを補正として調整できます

#### 8.3.1.3. バスブースト



[図 76]

① 画面表示の略語に関する注意事項（図76を参照）：

F = フロントスピーカー

R = リアスピーカー

② 拡張を実装できる周波数範囲を選択します。7つの範囲を切り替えます（OFF,  $\leq 54$ ,  $\leq 68$ ,  $\leq 86$ ,  $\leq 108$ ,  $\leq 134$ ,  $\leq 214$ ）。

③ ポインタをスライドして、選択した周波数範囲でブーストする量を調整します。ポインタは0?12の間で調整できます。

④ **Sub** をクリックして、サブウーファースのブースト設定に入ります。

⑤ **Default** をクリックして、デフォルト設定に戻します。

#### 8.3.1.4. サブウーファースブースト



【図 77】

選択した領域の色が青色になっていることを確認してください。これは、選択した領域が有効であることを意味します。灰色の場合、サブウーファースからの信号出力はありません。

**ステップ1.**図77の①線を左または右にドラッグして、必要な周波数の開始範囲を設定します。

**ステップ2.**図77の②の線を左または右にドラッグして、必要な周波数の終了範囲を設定します。

選択した領域の色が青の場合、選択した領域は有効、または有効範囲内です。

**ステップ3.**図77の③線を上下にドラッグして、選択した周波数範囲の強調範囲を設定します。

**注意：**

← をクリックして前のウィンドウに戻ります。

#### 8.3.1.5. 音場（別名リスニングポジション）



【図 78】

5つの典型的なリスニングポジションがあります。運転席、副操縦席、フロントオール、リアオール、センターです。

➕ を移動するか、矢印 ← → ↑ ↓ を使用して、お気に入りのリスニングポジションを見つけることができます。プリセット4リスニング位置から選択することもできます（図78の②を参照）。



【図 79】

#### 8.3.1.6 クロスオーバーフィルター

図77のローパスフィルターと組み合わせると、このページの2つのハイパスフィルターを使用すると、サブウーファースとフロントスピーカーの間、およびサブウーファースとリアスピーカーの間のクロスオーバーポイントをそれぞれ設定できます。

画面表示の略語に関する注記（図79を参照）：

F = フロントスピーカー

R = リアスピーカー

ポインタを回して、カットオフする周波数範囲を選択します。

赤い領域：カットオフされた周波数範囲

灰色の領域：通過する周波数範囲

Default をタップすると、設定がデフォルトに戻ります。

#### 8.3.2 S8Liteバージョンのイコライザーセットアップ。



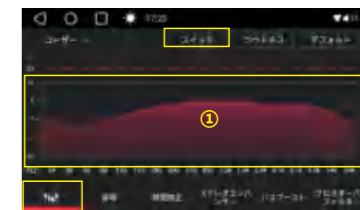
【図 80】

**8.3.2.1 EQ調整：**手動およびプリセットイコライザーを使用できます。

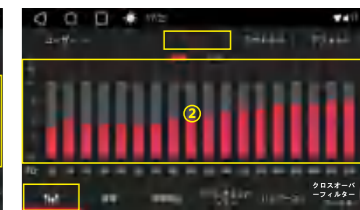
User をクリックして、8つのプリセットと1人のユーザーを含むプリセットEQ調整に入ります。

スタンダード、ロック、ソフト、クラシック、ポップ、ホール、ジャズ、シネマ、ユーザーがあります。

<ユーザー>を選択すると、手動モードになります。非ユーザーモードの手動調整は、<ユーザー>モードに保存されます。



【図 81-1】

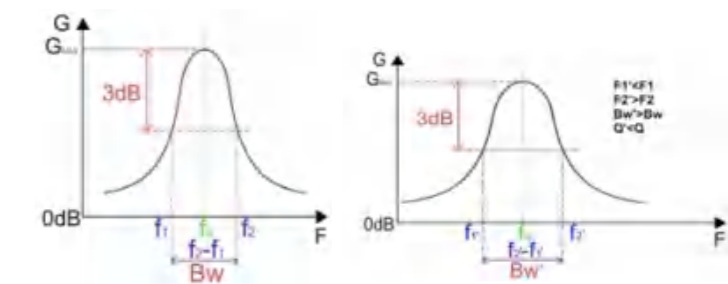


【図 81-2】

S8 Liteには、2つの周波数帯域表示モードがあります。1つはグラフです。1つはスクロールバーです。図81-1と図81-2の「スイッチ」ボタンをタップして、それらを切り替えることができます。図81-1の領域1に指を移動するか、図81-2の領域2のスクロールバーをドラッグして、周波数帯域を調整できます。

さらに、合計36の周波数帯があります。図81-2の領域2を左または右にスワイプして、それらすべてを表示および調整します。調整可能な周波数帯全体は20HZ~20kHzです。

各バンドスロープは、Q番号をタッチすることにより、Q係数で調整できます。



$Q=f_0/(f_2-f_1)$

Q係数が大きいほど、傾きが小さくなり、帯域調整が弱くなります。逆に、Q係数が小さいほど、傾きが大きくなり、帯域調整がより明確になります。

**Loudness** をクリックしてラウドネスオプションを有効にします。このコントロールを使用すると、音楽の低周波数をブーストして、低音でフルで豊かなサウンドを実現できます。

**Default** をクリックして<ユーザー>値を復元します。

### 8.3.2.2. 音場 (別名リスニングポジション)



【図 82】

5つの典型的なリスニングポジションがあります。運転席、副操縦席、フロントオール、リアオール、センターです。

を移動するか、矢印 **◀ ▶ ▲ ▼** を使用して、お気に入りのリスニングポジションを見つけることができます。プリセット4リスニング位置から選択することもできます (図82を参照)。

### 8.3.2.3. 時間補正



【図 83】

時間補正: ATOTO S8は、内蔵の時間補正機能により、リスナーに最も近いスピーカーへのオーディオ信号を遅延させることができます。これにより、これらのスピーカーの距離感が効果的に向上します。時間補正を使用すると、最適なステージングのために、リスナーを左右のスピーカー間の等距離に配置できます。各スピーカーの距離 (0-272cm) または時間遅延 (0.0-8ミリ秒) を調整できます。

画面表示の略語に関する注意事項 (図83を参照) :

FL = フロント左スピーカー  
FR = 右フロントスピーカー  
RL = リア左スピーカー  
RR = リア右スピーカー

ををクリックして、<時間修正>機能を無効にします。  
**Default** をクリックしてデフォルト値に戻します。

リアスピーカーは運転席から離れているため、ドライバーやフロントリスナーにとって少し弱くなる可能性があります。ユーザーは右側の<リアスピーカーブースト>オプションを補正として調整できます。

### 8.3.2.4. ステレオエンハンサー



【図 84】

画面表示の略語に関する注記 (図84を参照) :

FC = 周波数

TG = スループゲイン

LPG = ローパスゲイン

HPG = ハイパスゲイン

MG = ミキシングゲイン

スクロールバーを上下にドラッグして各効果音を調整し、お気に入りのステレオ効果音を取得します。

ををクリックして、<ステレオエンハンサー>機能を無効/有効にします。

**Default** をタッチすると、デフォルト設定に戻ります。

### 8.3.2.5. バスブースト



【図 85】

① 画面表示の略語に関する注意事項 (図85を参照) :

F = フロントスピーカー

R = リアスピーカー

② 拡張を実装できる周波数範囲を選択します。7つの範囲を切り替えます (OFF, ≤54, ≤68, ≤86, ≤108, ≤134, ≤172, ≤214)。

③ ポインタをスライドして、選択した周波数範囲でブーストする量を調整します。ポインターは0~12の間で調整できます。

④ **Sub** をクリックして、サブウーファーのブースト設定に入ります。

⑤ **Default** をクリックして、デフォルト設定に戻します。

### 8.3.2.6. サブウーファーブースト



【図 86】

選択した領域の色が青色になっていることを確認してください。これは、選択した領域が有効であることを意味します。灰色の場合、サブウーファーからの信号出力はありません。

ステップ1.図86の①の線を左または右にドラッグして、必要な周波数の終了範囲を設定します。

選択した領域の色が青の場合、選択した領域は有効、または有効範囲内です。

ステップ2.図86の②線を上下にドラッグして、選択した周波数範囲の強調範囲を設定します。

注意:

ををクリックして前のウィンドウに戻ります。

## 8.3.2.7. クロスオーバーフィルター



[図 87]

図86のローパスフィルターと組み合わせて、このページの2つのハイパスフィルターを使用すると、サブウーファーとフロントスピーカーの間、およびサブウーファーとリアスピーカーの間のクロスオーバーポイントをそれぞれ設定できます。さらに、フロントスピーカー用とリアスピーカー用の2つのローパスフィルターも利用できます。

画面表示の略語に関する注記（図87を参照）：

HPF = ハイパスフィルター

LPF = ローパスフィルター

F = フロントスピーカー

R = リアスピーカー

ポインタを回して、カットオフする周波数範囲を選択します。

赤い領域：カットオフされた周波数範囲

灰色の領域：通過する周波数範囲

Default をタップして、設定をデフォルトに戻します。

## 8.3.3. オーディオ設定に関連するその他のオプション



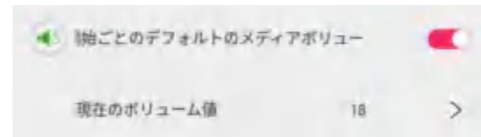
[図 88]

**8.3.3.1. サウンドスイッチをタッチします。** クリックしてこのオプションを無効または有効にします（図88の①を参照）。

**8.3.3.2. ラウドネススイッチ。** 8.3.1.1章の<Loudness>セクションを参照してください。

**8.3.3.3. アンプのターンオンスイッチ**（図88の③を参照）。このオプションは、S8の背面に<アンプのターンオン>というラベルの付いたケーブルが接続されている場合に、車両のアンプをオンまたはオフにします（該当する場合）。

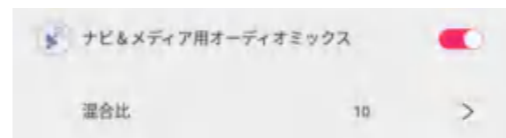
**8.3.3.4. 速度補正ボリューム**（図88の④を参照）：オンまたはオフにできます。オンにすると、「低」「中」「高」の中から補正音量レベルを選択できます。この機能の理論は、カーラジオによって収集されたGPSデータを使用して車の速度を計算し、現在の速度と現在のオーディオボリュームに応じてカーラジオのシステムボリュームをインテリジェントに調整することです。収集したGPSデータは、環境（トンネル内など）の影響などにより、遅れたりはずれたりする場合があります。そのため、音量調整が滞り、不正確になる場合があります。この機能を使用したくない場合、オフにしてください。



[図 89]

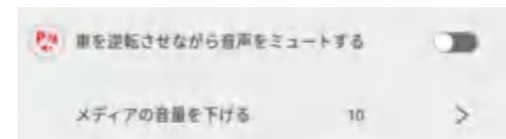
## 8.3.3.5. 開始ごとのデフォルトのメディアボリューム

パス: システム設定>一般>開始ごとのデフォルトのメディアボリュームこのオプションを有効にすると、ATOTO S8の起動時にデフォルトのオーディオボリュームをカスタマイズできます。このオプションをオフにすると、前回設定された不快な大きな音が発生する場合があります。



[図 90]

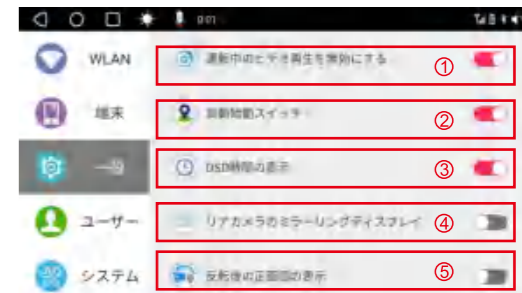
## 8.3.3.6. 車を逆転させながら音声をミュートする



[図 91]

パス: システム設定>一般>車を逆転させながら音声をミュートするこのオプションを有効にすると、車を後退させるときに、メディアの音量をミュートしたり、指定した値に下げたりできます。

## 8.4 一般設定（オーディオ関連オプションを除く）



[図 92]

**8.4.1.**動いている間はビデオ再生を無効にします（図92の①を参照）。4.2章と11.1.1章を参照してください。

**8.4.2.**Auto Start Switch(See ② in 図 92).

6.5章を参照してください。

**8.4.3.**OSD時間を表示します（図92の③を参照）。

ビデオ再生画面にシステム時間を表示するには、このオプションを有効にします。

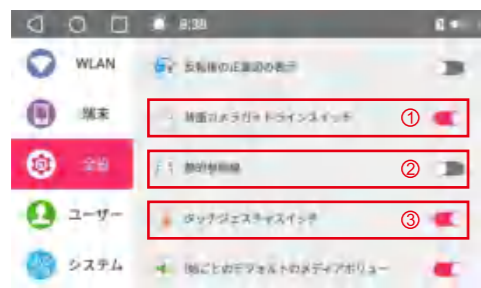
**8.4.4.**背面カメラのミラー表示（図92の④を参照）。

このオプションを有効にすると、背面カメラの左右反転した画像が表示されます。左右反転表示のリアカメラに対応。

**8.4.5.**反転後の正面図の表示（図92の⑤を参照）。

このオプションを有効にすると、リバースギアを終了すると、FCAMアプリによって提供されるビデオが自動的に表示されます。これには、ATOTO S8もフロントビューカメラに接続する必要があります。詳細については、11.2章を参照してください。

**8.4.6.**背面カメラガイドラインスイッチ（図93の①を参照）



[図 93]

このオプションを有効にすると、背面カメラ画像が表示されるときに画面にガイド線が追加されます。ディスプレイにガイドラインがない背面カメラに適用できます。ガイドライン設定の詳細については、10.1.4章を参照してください。

#### 8.4.7. 静的参照線 (図85の②を参照)

有効にすると、動的ガイドラインが静的ガイドラインに変更されます。  
注：このオプションは、特定のフォルクスワーゲンに適合する特定のS8モデルでのみ機能します。

#### 8.4.8. タッチジェスチャースイッチ (図85の③を参照)

タッチスクリーンジェスチャは、ユーザーがマルチタッチスクリーンで便利に操作できるようにするジェスチャのセットです。

このオプションを有効にすると、1.5章の機能を体験できます。この機能を使用しない場合は、無効にしてください。

開始ごとのデフォルトのメディアボリューム: 8.3.2.4章を参照

ナビ&メディア用オーディオミックス: 8.3.3.6章を参照

車を逆転させながら音声をミュートする: 8.3.3.7章を参照

#### 8.4.9. パネル照明設定 (図94の①を参照)



[図 94]



[図 95]

このオプションを使用して、S8パネルのボタンの照明色を設定します。

(1).  (図95の④を参照) を有効にして、プリセットされた色の間を徐々にシフトします。

(2).  を無効にして、照明の色をカスタマイズします。選択できる7つのプリセットカラー (図95の①を参照) とカラーパネル (図95の③を参照) があり、さまざまな要件に対応できます (プリセットカラーに戻るには  をタッチします)

#### 8.4.10. ステアリングホイールオーディオキーのセットアップ (図96の②を参照)



[図 96]

ステアリングホイールのオーディオコントロールキーのセットアッププロセス:

**ステップ1:** 車両のステアリングホイールのボタンを押し続け (図 96を参照)、ペアリング (マッピング) を開始し、同時にメニューの目的のファンクションキー (図 96の②を参照) がグレーになるまでタッチします。同じ操作に従って残りのキーのプログラムを完了します。

**ステップ2:** <保存して終了> (図 96の③を参照) をタッチして、ステップ1で行った設定を保存し、メニューを終了します。<すべてクリア> (図 96の④参照) をクリックして、保存した設定をすべて削除してから、セットアップをやり直してください。

#### 注意:

(1).この機能を使用するには、工場出荷時のステアリングホイールのオーディオコントロールキー機能 (抵抗アナログ信号入力のみ) に基づいてSWCの略称。図 97を参照) が必要です。ただし、車両にデジタルCANBUSデータ信号があり、サードパーティサプライヤーからの該当するデジタル/抵抗コンバーターを見つけることができる場合でも、SWC機能は保持できます。

(2).SWC関連の配線接続の詳細については、パッケージの<パネル操作、ケーブル接続および設置>という名前の2番目のユーザーマニュアルを参照してください。

(3).SWCインターフェースが更新され、表示されるアイコンがマニュアルのものと異なる場合があります。



[図 97]

#### 8.4.11. カスタム自動起動アプリ (図94の②を参照)

詳細については、6.5章を参照してください。

#### 8.4.12. ステアリングホイールの位置 (図94の③を参照)。

詳細については、第7.1.1章を参照してください。

#### 8.5 言語と入力 (図98の①を参照)



[図 98]

システム言語またはキーボード入力オプションを変更できます。21の言語が利用可能です：英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、日本語、ロシア語、アラビア語、ポーランド語、韓国語、オランダ語、タイ語、トルコ語、ウクライナ語、ヘブライ語、ギリシャ語、ハンガリー語、インドネシア語、ベトナム語、中国語。

注意:

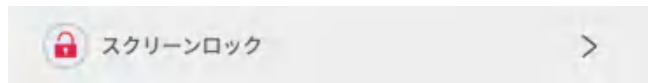
上記の20言語に加えて、システム言語リストから選択できる他の言語は、システムインターフェイスの一部のテキストのみをカバーし、他の部分は英語でのみ表示されます。

### 8.6 システムリセット (図90の②を参照)

このオプションを使用して、システムを工場出荷時のデフォルトに復元できます。これにより、すべての個人データと設定が削除されます。

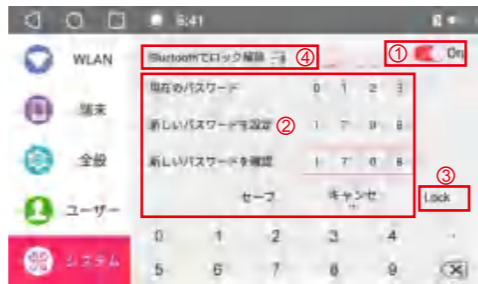
\*この製品を返品する必要がある場合は、返品または交換をリクエストする前に、デバイスを工場出荷時のデフォルトにリセットすることをお勧めします。それはあなたのプライバシーを保護することです。.

### 8.7 画面ロックとBluetoothロック解除設定



[図 99]

パス: システム設定>システム>画面ロック



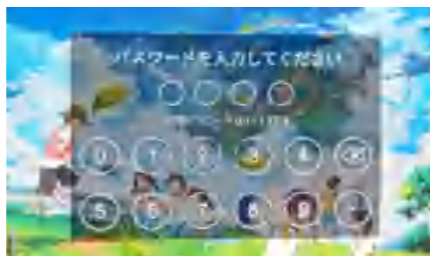
[図 100]

off (図 100の①を参照) をクリックして、画面ロックおよびBluetoothロック解除設定に入ります。

画面をロックおよびロック解除するには、2つの方法があります:  
方法1: パスワードを設定し (図 100の②を参照)、パスワードを入力して画面のロックを解除します (図 101を参照)。初期パスワードは0123です。

画面をロックおよびロック解除するには、2つの方法があります:

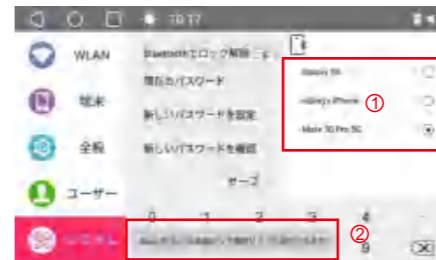
方法1: パスワードを設定し (図92の②を参照)、パスワードを入力して画面のロックを解除します (図80を参照)。初期パスワードは0123です。



[図 101]

方法2: 電話のBluetoothを使用して画面のロックを解除します。詳細な手順は次のとおりです:

ステップ1. <Bluetoothでロック解除>をクリックし (図100の④を参照)、ペアリングされたすべての電話がリストに表示されます (図102の①を参照)。ステップ2. リストから電話を選択して、画面ロック解除リストに追加します。画面プロンプト<XXXが画面ロック解除リストに追加されました>が表示されます (図102の②を参照)。このホワイトリストに追加された電話がS8のBluetooth 1に接続されると、1?2秒以内に画面のロックが解除されます。画面のロックを解除するために、このリストに2台以上の電話を追加できます。



[図 102]

画面ロック解除リストから電話を削除する方法は?  
画面ロック解除リストに追加された電話を再度クリックすると、画面プロンプト<XXXが画面ロック解除リストから削除されました>が表示されます。  
新しいパスワードを忘れた場合は、support@myatoto.comに連絡して、パスワードのリセット用の購入領収書をお送りください。

### 8.8. 画面の明るさ調整

詳細については、第1.1章を参照してください。

### 8.9 TrackHU 機能

#### 8.9.1 TrackHU機能とは?

TrackHUは、車の位置を特定する方法を簡素化するために設計されています。S8(GEN2)のTrackHU機能では、シンプルな地図上でリアルタイムに車両を追跡し、アラートやジオフェンスのカスタマイズ、分析、過去のデータ、速度、距離などを確認することができます。世界中のどこでも、いつでも車両を追跡することで、24時間のセキュリティを提供します。

S8(GEN2)でGPSとネットワークを有効にすると、ヘッドユニットのQRコードをスキャンしてTrackHU Managerのウェブページに入り、上記のすべての情報をすぐに見ることができるようになります。

**ご注意:**このGPSトラッキング機能は現在はベータ版であり、TrackHUとTrackHU Managerは継続的に更新されています。そのため、下記の案内は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。実際のカーステレオインターフェースとモバイルインターフェースを参照してください。

#### 8.9.2 S8(GEN2)でTrackHUにアクセスする方法は?

「設定>デバイス」から「デバイス」を4回タップしてTrackHUにアクセスします。

#### 8.9.3 S8(GEN2)をTrackHUの追跡対象デバイスとして追加する方法は?

**ステップ1:** S8(GEN2)をインターネットにアクセスします。(8.1ネットワーク設定参照)。そして「設定>ユーザーとアカウント>位置情報」のパスに従って、S8(GEN2)の位置情報が有効になっていることを確認してください。

**ステップ2:** 「設定>デバイス」に移動し、「デバイス」を4回続けてすばやくタップします。インターフェイスにプロンプトが表示され、TrackHU APP ロゴがアプリ リストに表示されることが示されます。(図103-1参照)

**注:** TrackHU APP アイコンは、ユーザーのプライバシーを保護するためにデフォルトで非表示になっています。「デバイス」をもう一度すばやく4回タップすると、APPが非表示になります。

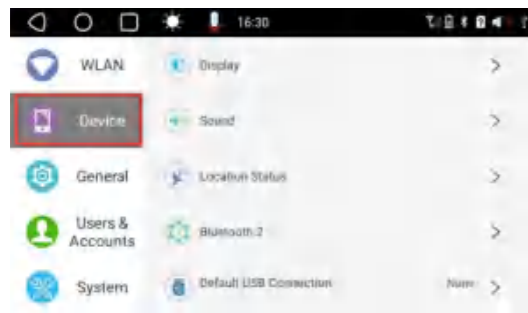


図103-1

**ステップ3:** TrackHUアプリに入り、ボタン①をタップしてTrackHUを有効にします。左隅②にネットワークとGPSの状態が表示されます。③をタップして、ご意見くださいますようお願い致します。(図103-2参照)



図103-2

**ステップ4:** QRコード(図103-2参照)をスキャンして、携帯電話のTrackHU Managerのサイトに入ります。QRコードは5分以内に有効となり、<リフレッシュ>ボタンをタップするか、TrackHUを終了して再度入ることでQRコードをリフレッシュすることができます。

**ステップ5:** TrackHU ManagerのWebサイトでメールアドレスを登録し、ログインしてください。(図103-3参照)

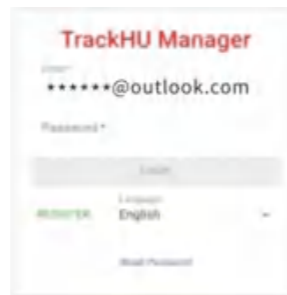


図103-3

**ステップ6:** S8(GEN2)に名前を付けて、地図ボタン $\text{Map}$ をタップし、 $\text{☰}$ にMichaelのS8(GEN2)のような名前を付けたデバイスを表示することができます。デバイスがオンライン状態になってから数秒後、デバイス名をタップすると、S8(GEN2)の位置 $\text{📍}$ や過去のルートなどの情報を確認することができます。(図103-4/5/6/7参照)

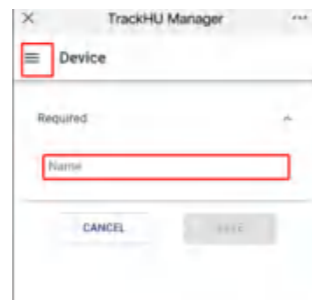


図103-4

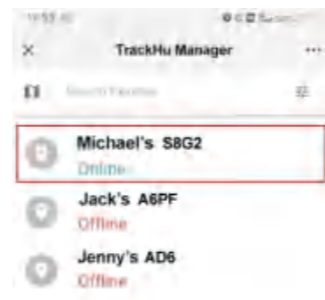


図103-5

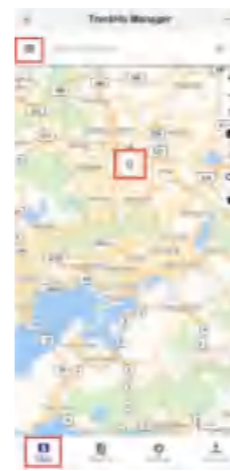


図103-6



図103-7

## 9. ギャラリーの再生と設定

ステップ1. お気に入りの写真を外部ストレージデバイスに入れ(図103の①を参照)、ファイルマネージャーアプリの<写真フォルダー>にコピーします(図103の②を参照)

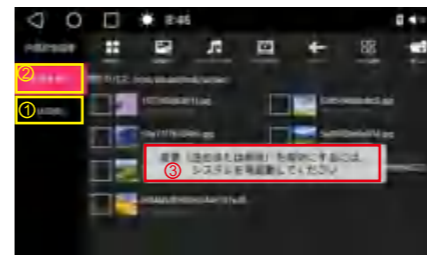


図104-1

**ステップ2.** ドロップダウンメニューのオプション  $\text{☰}$ <リブート>を使用してシステムを再起動します(1.3章の図4を参照)。この手順は、新しい写真を追加したり、現在のリストから写真を削除したりするときに必要です。そうしないと、ギャラリー再生機能(スタンバイモード)が正しく機能しません。  
**ステップ3.** ドロップダウンメニュー(1.3章の図4を参照)でギャラリー  $\text{📷}$  をクリックして、ギャラリー再生機能(スタンバイモード)を開始します(図104を参照)。



図104-2

さらに、ギャラリー再生機能を開始するためのクイックアクセスボタンとして、ハンドルオーディオキーの1つを指定できます。図96のアイコン  $\text{📷}$  は、ハンドルオーディオキーに反応してスタンバイモード(ギャラリー再生機能)を開始するためのものです。

## 10. 駐車支援入力と設定(背面カメラ入力)

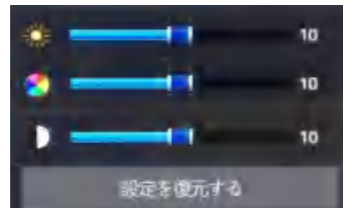
### 10.1. 背面カメラのディスプレイ設定

#### 10.1.1. カメラ表示設定

リアビューカメラのビデオ画面(図105)の任意の場所をタッチすると、リアビューカメラのビデオディスプレイ設定(図106)に入ります。



[図 105]



[図 106]

:明るさを0~10の間で調整します

:表示色を0~10の範囲で調整

:ディスプレイのコントラストを0~10の範囲で調整します

システム設定で背面カメラのガイドラインスイッチ (図93の①を参照) を有効にした場合、以下の手順でガイドラインを設定できる追加のオプション (ライン設定) が表示されます (図97を参照)。



[図 107]



[図 108]

**幅**: 2本の線の間の距離を調整するには、左から右にドラッグします。  
**カメラの高さ**: 左から右にドラッグして、カメラのガイドライン全体の相対的な高さを調整します。  
**カメラの角度**: 左から右にドラッグして、カメラに対するガイド線の角度を調整します。  
**ビュー角度**: 左から右にドラッグして、カメラに対するガイドラインのビュー角度を調整します。

**水平オフセット**: 左から右にドラッグして、ガイドライン全体を画面上で水平方向に移動します。  
**安全な距離**: 左から右にドラッグして、ガイドラインとカメラレンズの間の距離を増やします。

<スタイル1>と<スタイル2>を切り替えることにより、ガイドラインのスタイルを変更できます (図100を参照)。  
 リアビュー表示が左右反転している場合は、<リアカメラのミラー表示>を設定することで修正できます。 8.4.4章を参照してください。

### 10.1.2. 背面図カメラ配線接続図

以下は互換性のあるカメラのリストです。

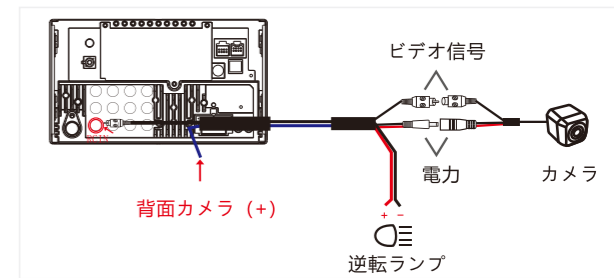
- (1) ATOTO AC-HD02LR 720P & AC-HD03LR (アナログHD信号) リアビューカメラです。この製品モデルはLRV (Live Rear-View) 機能をサポートしており、車両が後進ギアになっていないときに、ユーザーが<RCAM>アプリを介してリアビュービデオを確認できるようにします。
- (2) ATOTO AC-4486 / AC-0587N (CVBS) リアビューカメラです。
- (3) 標準のRCAプラグ、CVBSビデオ信号出力、および専用の反転信号線が付属するアフターマーケットリアビューカメラです。
- (4) 標準のRCAプラグ、CVBSビデオ信号出力、およびヘッドユニットに接続するための専用の反転信号線を提供できる車両の工場出荷時のリアビューカメラです。

### 10.1.3. リアカメラの配線接続の2つの方法

**10.1.3.1 一般的/通常の配線方法**: 車両を後進ギアに入れた場合のみ、画面にリアカメラの画像が表示されます。この方法は、10.1.2の(2)、(3)、(4)、に記載されているカメラに適用されます。

手順は次のとおりです。

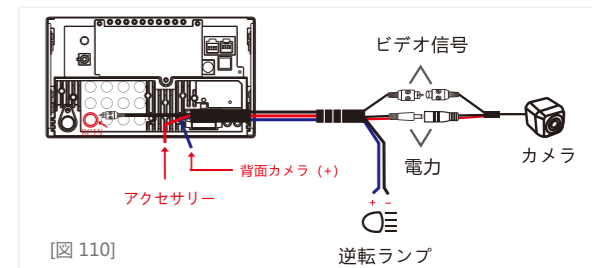
- (1). バックアップカメラの電源線をバックアップライトに接続します。
- (2). バックアップカメラのRCAケーブルをS8の背面にあるRCINポートに接続します。
- (3). バックアップカメラの信号線をS8の電源ハーネスの<リアカメラ+>線に接続します。詳細については、図109を参照してください。



[図 109]

### 10.1.3.2 革新的/特別な配線方法:

この方法は、10.1.2の(1)に記載されているカメラへの接続に適用できます。この配線方法を適用すると、車両を後進ギアに入れたときに画面にリアカメラの画像が表示されます。さらに、車両が後進ギア (別名ライブリアビュー、LRV) になっていない場合でも、<RCAM>アプリからリアビューを確認することもできます。配線接続の詳細については、図110を参照してください。

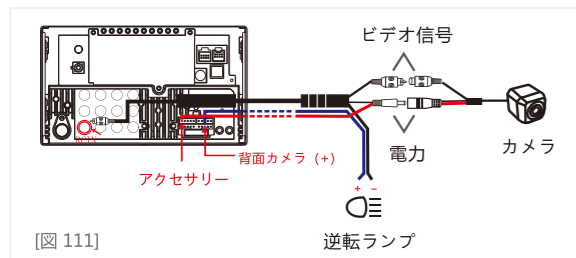


[図 110]



LRV機能を一般的な/通常のリアカメラ (10.1.2の(2)、(3)、(4)、で説明) で機能させる場合は、配線接続にいくつかの変更を加える必要があります。

- (1). 反転ライトの代わりに、カメラの電源コードの正極をS8のACCワイヤーに接続します。カメラのグラウンド線は、引き続き反転ライトに接続できます。
- (2). アフターマーケットのリアカメラの電源線は距離接続に十分な長さではないため、ユーザーは追加のリード線を追加する必要がある場合があります。
- (3). カメラの元の電源線がS8の<アクセサリ/イグニッション>線に再配線されているため、「リアカメラ+」(S8電源ハーネスの1つのピン)とバックアップライトの正の電源線の間に延長線を追加します。詳細はP111を参照してください。



[図 111]

#### 10.1.4 注意:

- (1). S8に接続するためのリアビューカメラには、接続を介して反転ライトのステータスをS8に通知する反転信号線が必要です。これがないと、S8はいつ切り替えるかわからず、車両が後進ギアになっている場合でも、リアビュービデオディスプレイは表示されません。
- (2). 一部のファクトリーカメラのビデオ出力信号はCVBSタイプではないか、そのビデオ出力インターフェイスはRCAタイプではありません。この場合、インストールを完了するには、特定の配線コンバーターまたはビデオ信号コンバーターが必要です。
- (3). LRV機能の使用中にリアビューにすばやくアクセスするために、システム設定でショートカットとしてステアリングホイールの1つのキー(該当する場合)を設定できます(ステアリングホイールコントロール選択>キー設定> [図 112])。これは、ストリーミングバックミラーとして機能し、運転の安全性を高める可能性があります。
- (4). リアビューカメラは別売りです。
- (5). S8 LiteバージョンのRCINポート、アクセサリ/イグニッション(+ )およびリアカメラ(+ )ケーブルについては、<パネルの操作、ケーブルの接続および取り付け>という別のマニュアルを参照してください。

#### 10.2. シミュレートされたパノラマビュー機能 (特定のS8モデルでのみ使用可能)

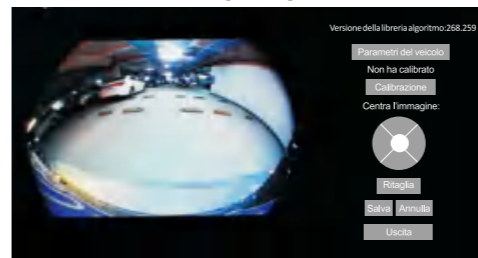
- 10.2.1. この機能を使用するには、次のことが必要です。
  - (1). 正しいS8モデルを選択してください。一部のS8モデルのみがこの機能を備えています。
  - (2). 指定された AC-HD03LR 720P HD広角リアビューカメラ (180°-190°) を所有している (14.2章の図110.4を参照)。従来のリアビューカメラ (車両の工場出荷時のカメラとAC-HD02LRを含む) では、この機能を使用できないか、実用的ではありません。
  - (3). 追加の校正用布を入手して、正しい校正手順を完了してください。シミュレーションパノラマビュー機能はどのように機能しますか? 単一のカメラを使用してサラウンド仮想上面図を提供し、カメラが機能し始めてからカメラが見たすべての領域をキャプチャして表示します。それは機能し始めてからすべての周囲をスキャンして記憶し、動的で、シミュレーションとほぼ同じサイズの比率の周囲ビュー (バリア、他の車両、またはあ

なたの車両はどこにあるか) を再構築します。

- 10.2.2. シミュレートされたパノラマビューの設定を入力する
  - ① (図112) の任意の領域を6回続けてクリックし、すぐに② (図112) の任意の領域を1回クリックすると、非表示の設定が入力されます (図113を参照)。



[図 112]



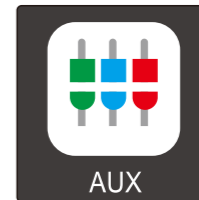
[図 113]

詳細なセットアップ手順はオプション<ユーザーマニュアル> (図98の①を参照) にあり、印刷されたドキュメントガイドも校正布のパッケージに含まれています。さらに、ウェブサイト <https://www.myatoto.com> の ATOTO カスタマー サービスに連絡して、インストールとキャリブレーションのデモビデオを視聴することもできます。

#### 10.2.3. インストール要件 (△):

- (1). トレーラー、牽引フック、またはスペアタイヤが後部にある車両にリアビューカメラが取り付けられている場合、シミュレートされたパノラマビュー機能は正しく機能しません。
- (2). カメラを設置してキャリブレーションが完了すると、カメラの位置や向きを変更できなくなります。そうしないと、反転表示の画像が役に立たなくなります。この場合、再度校正作業を行う必要があります。

#### 11. AUX & 前面カメラ入力



[図 114]

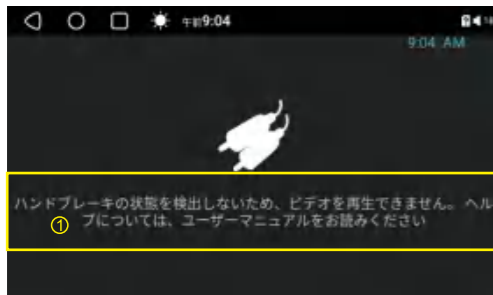


[図 115]

#### 11.1. ATOTO S8でAUX入力は何ができますか?

RCAジャックを使用して、オーディオまたはビデオ (またはその両方) 信号を出力できるデバイスに接続します。このオーディオまたはビデオ (またはその両方) をS8で再生するためのアプリケーションは、AUXアプリです (114を参照)。AUXケーブル接続の詳細については、パッケージの<パネル操作、ケーブル接続および設置>という名前の別のユーザーマニュアルを参照してください。



**11.1.1. AUXビデオ再生は、車両が動いていない場合、または<動いている間はビデオ再生を無効にする>オプションをキャンセルする必要があります場合にのみ機能します。** 4.2章と8.4.1章を参照してください。




[図 116]

### 11.2. フロントカメラ入力 (FCAMアプリ) はS8で何ができますか？

S8のFCAMアプリ (図115を参照) を介して前方の周囲を見るために、車両の前部に設置されたカメラに接続します。FCAMビデオ接続インターフェースの詳細については、パッケージ内の <パネル操作、ケーブル接続および設置> という名前の別のユーザーマニュアルを参照してください。

**11.2.1** フロントビューディスプレイの画面の任意の場所をタッチして、ミラーディスプレイアイコンをトリガーします 。フロントビューディスプレイが左右に反転している場合は、アイコン  をクリックしてFCAMアプリを再実行することで反転できます。

**11.2.2** さらに、FCAMアプリ機能を開始するためのクイックアクセスボタンとして、ハンドルオーディオキーの1つを指定できます。図96のアイコン  は、FCAMアプリを開くためのものです。

### 12. システムファームウェアアップデート

ATOTO S8のリリース後、システムファームウェアを随時リリースして最適化および改善し、最高のパフォーマンスを確保します。新しいシステムファームウェアの更新が利用可能になると、<https://www.myatoto.com> サイトの通知セクションに通知が表示され、詳細な更新手順が提供されます。

可能なアップグレードの電子メール通知を受け取るために、ユーザーはATOTOユーザーアカウントを登録することをお勧めします。

### 13. 高速ブートについて

#### 13.1. 高速起動機能はどのように機能しますか？

車のエンジンをシャットダウンしてキーを外すと (他の一部の車では、トリガーするために運転席のドアを開く必要があります)、S8システムは実行中のすべてのプログラムを約5分で終了し、超低消費電力のスリープモードに入ります。したがって、車を始動すると、ACC電源信号を受信すると、システムは2秒以内に起動します。システムの存続を維持するために必要な電流は10mA未満です。典型的なカーバッテリー容量 (40Ah-60Ah) の場合、超低消費電力状態では、カーバッテリーの消耗に理論的には約160-250日かかります。しかし、MCU制御プログラムが追加されているため、スリープ時間が168時間 (7日間) を超えると、S8自体が内部クロックによって電源がオフになります。そのため、7日間で、バッテリーの総容量の2.5%-4%のみを消費します。これは、ユーザーが運転せずに車をガレージに長期間駐車したままにしておくことを前提としています。毎日車を運転している場合、車のバッテリーはタイムリーに充電されるため、ユーザーが手でシャットダウンするまで、システムMCUチップの電源はオフになりません。車を7日以上駐車すると、次に車を始動したときに、システムが起動するまでに20~25秒かかります。このテクノロジーは過去に100,000人以上のユーザーによって検証されており (ATOTO A6およびF7シリーズ)、十分な信頼性があります。

#### 13.2. 警告する

△ファストブート機能が適切に機能することを保証するために、電源ハーネスの2つの重要なワイヤ<12v点火/ ACC> & <12v一定電力/バッテリー>が正しく配線されている必要があります。配線が適切でないと、S8がスリープモードに入らない (画面は常にオン) か、休止状態のプロセスが中断されるため、完全に再起動するのに20~30秒かかります。

### 14. S8の機能の拡張

多数の入力、出力、スロット、さらに専用のBluetooth 2を備えたS8は、さまざまな外部デバイスに接続できます。S8に接続して機能を拡張するためのこれらのアクセサリは、S8のパッケージには含まれていません。それらはすべて個別に購入する必要があります。ATOTOによってカスタマイズされたものもあれば、ATOTOが提供していないものもあり、ユーザーが自分で入手する必要があります。

#### 14.1. ATOTO AC-44P2のオンダッシュカメラ (HD DVR) に接続して、S8の大画面でビデオファイルを閲覧する;



[図 117.1]



[図 117.2]

#### 接続方法: USBインターフェイス

ビデオファイルを参照してカメラをセットアップするには、追加のHD DVRアプリをS8にインストールする必要があります。通常、アプリはシステムファームウェアに含まれています。ラジオにこの特定のHD DVRアプリがない場合は、手動でインストールする必要があります。

#### 14.2. 通常のリアビューカメラ、または指定されたATOTO HDリアビューカメラ、またはフロントカメラへの接続。

10章と11章を参照してください。

[図 118.1]  
AC-4486[図 118.2]  
AC-HD01LR[図 118.3]  
AC-HD02LR[図 118.4]  
AC-HD03LR

接続方法: 指定されたRCAビデオ入力

### 14.3. ATOTO AC-44F5 & AC-44F8 ワイヤレス リモートでの作業



[図 119-1]



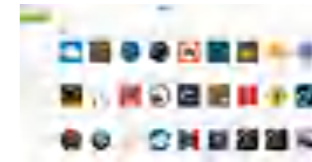
[図 119-2]

ハンドルオーディオコントロールのない車では、安全な操作のためにATOTO AC-44F5 & AC-44F8 ワイヤレス リモートを強くお勧めします。ATOTO AC-44F5と互換性のあるカーステレオモデルには、S8 SD、PM、PR、AIO、UL、UPが含まれますが、これらに限定されません。ATOTO AC-44F8は、S8 シリーズのすべてのモデルと互換性があります。S8 LTまたはMSモデルを購入した場合は、ATOTO AC-44F8を購入してください。

接続方法: ワイヤレス (送信機) + 指定された3.5mmジャック (受信機)

### 14.4. Bluetooth OBD車診断スキャナーへの接続

Torque OBDアプリがプリインストールされていますが (図120.2を参照)、Google Playストアから代替アプリをインストールすることもできます。 (図120.1を参照)



[図 120.1]



[図 120.2]



ATOTO AC-4450  
[図 120.3]

この機能を使用するには、車両のOBDプラグに接続してエンジンのコンピューター情報を読み取るBluetooth OBD車診断スキャナー（図120.3を参照）が必要です。

接続方法：Bluetooth 2

#### OBD2Bluetooth自動接続手順

**手順1:** プリインストールされているトルクアプリを開きます>アプリの右下隅にあるアイコン をクリックします>ポップアップする[設定]オプションをタップして設定ページに移動します。

**手順2:** [OBD2アダプター設定]をタップ> [Bluetoothデバイスの選択]をタップ>ポップアップするBluetoothアドレスを選択すると、現在のページが終了します。

**手順3:** [Bluetoothデバイスの選択]をもう一度タップして、ポップアップするBluetoothアドレスが自動的に選択されているかどうかを確認します。 はいの場合、設定は正常にセットアップされています。

#### 注意:

- 工場出荷時の設定またはファームウェアのアップグレード後、この設定を再度実行する必要があります。
- 設定を開始する前にATOTOBluetooth 2スイッチをオンにしてください。オンにしないと、Bluetoothアドレスを表示できません。

#### 14.5. ATOTO AC-UTP1 USBタイヤ空気圧監視システムへの接続



[図 121.1]



[図 121.2]

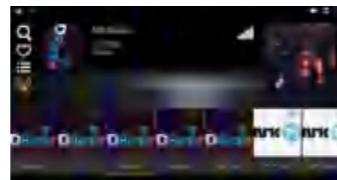
ATOTO AC-UPT1 (&AC-UPT2) タイヤ空気圧監視システムは、異常なタイヤ情報（空気圧、温度、どのタイヤ）をシステム画面（121.1を参照）に表示し、ドライバーができるだけ早く対策をとれるようにします。タイヤ情報を表示してTPMSセンサーをセットアップするには、追加のTPMSアプリ（121.1を参照）をS8にインストールする必要があります。通常、アプリはシステムファームウェアに含まれています。ラジオにこの特定のTPMSアプリがない場合は、手動でインストールする必要があります。

接続方法：USBインターフェース

#### 14.6. ATOTO AC-4475 USB Dab + ラジオ受信機への接続



[図122.1]



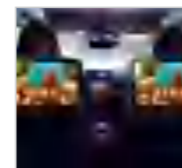
[図122.2]

Dab +プログラムリストを表示してデバイスを制御するには、追加のDab +アプリ（図122.2）をS8にインストールする必要があります（図122.1）。通常、システムファームウェアに含まれています。この特定のDab +アプリがない場合は、手動でインストールする必要があります。

現在、Dab +ラジオ番組は、特定のヨーロッパ諸国でのみ利用できます。したがって、ヨーロッパ以外の地域のユーザーはこのデバイスを必要としません。

接続方法：USBインターフェース。

#### 14.7. (※)ヘッドレストモニターへの接続



[図 123.1]



[図 123.2]



AC-AHV68  
USB-HDMI  
ビデオ出力アダプター

[図 123.3]



AC-AHV48  
USB-CVBS RCA  
ビデオ出力アダプター

[図 123.4]

S8（Gen2）の内蔵ビデオ出力機能により、ユーザーはS8をHDMIビデオ入力付きのヘッドレストモニター（図123.2）に接続でき、S8に表示されるものはヘッドレストモニター（図123.1）で同期されます。S8に接続されたヘッドレストモニターは、HDMIビデオ入力またはCVBSRCAビデオ入力を受け入れる必要があります。

**14.7.1** S8（Gen2）の組み込みビデオ出力機能により、ユーザーはS8をHDMIまたはCVBS RCAビデオ入力が付属するヘッドレストモニター（図123.2）に接続できるため、S8のコンテンツはヘッドレストモニターで同期されます（図 123.1）。

#### 14.7.2 追加のアクセサリが必要です。

ATOTOの追加のUSB-HDMIビデオ出力アダプター（AC-AHV68、図115.3を参照）または追加のATOTOブランドのUSB-CVBS RCAビデオ出力アダプター（AC-AHV48、図115.4を参照）は、別途注文する必要があります。ヘッドレストモニターがCVBSRCAビデオ入力をサポートしている場合は、ATOTO AC-AHV48（USB-CVBS RCAビデオ出力アダプター）を別途注文してください。ヘッドレストモニターがHDMIビデオ入力をサポートしている場合は、ATOTO AC-AHV68（USB-HDMIビデオ出力アダプター）を別途注文してください。ヘッドレストモニターがCVBSRCAビデオ入力とHDMIビデオ入力の両方をサポートしている場合は、これら2つのアダプターモデルのいずれかを注文できます。

#### 14.7.3接続方法（USBインターフェース）:


ATOTOブランドのビデオ出力アダプター（AC-AHV68またはAC-AHV48、別売り）を使用して、S8 USBインターフェース（急速充電に使用されるUSBインターフェースを除く）を介してモニターをS8に接続します。

#### 14.7.4 USBビデオ出力設定:

（パス：[システム設定]> [デバイス]> [USBビデオ出力設定]）



[図 124]

水平オフセット：モニターのディスプレイを水平に移動します。  
 水平方向のストレッチ：モニターのディスプレイを水平方向にストレッチします。  
 垂直オフセット：モニターのディスプレイを垂直に移動します。  
 垂直方向のストレッチ：モニターのディスプレイを垂直方向にストレッチします。  
：クリックして設定を復元します。

#### 14.7. 注目

上記はS8の一般的なオプションアクセサリです。  
 機能を拡張するためにUSBまたはBluetooth 2を介してS8に接続することもできる、上記に記載されていないいくつかのアクセサリがある場合があります。もちろん、互換性の問題が原因でS8で動作しない可能性のあるUSBインターフェース接続またはBluetooth接続に基づくデバイスもあります。  
 S8に複数のアクセサリを接続する場合は、利用可能なインターフェースの数と、サポートできる同時帯域幅に注意してください。

#### 15. ヘルプを入手する方法

S8のインストールと日常的な使用中に質問がある場合、または問題が発生したときにヘルプが必要な場合は、次の方法でヘルプを入手できます。  
 (1). S8を提供したATOTO販売店またはATOTOオンライン販売者に連絡してください。  
 (2). support@myatoto.comにメールを送信します。ATOTOカスタマーサポートチームは48営業時間以内に返信し、ほとんどのメールは24営業時間以内に返信されます。  
 (3). 最新のソフトウェアをダウンロードするには、ウェブサイト <https://www.myatoto.com> のATOTO オンラインカスタマー サービスサポートシステムにアクセスしてください。

#### 16. 付録（製品仕様）

仕様書	
部	仕様
オペレーティング・システム	ATOTO AICE UI 11.0 (Android 10ベース)
SOCチップセット	CPU:UIS7862オクタコア1.8GHz (2 * ARM Cortex A75 + 6 * ARM Cortex A55); GPU: Mali G52MP2。12nmプロセス技術。選択したS8モデルに適用。
	CPU: UIS9863オクタコア1.6GHz (ARM Cortex A55); GPU: PowerVR GE8322; 28nmプロセステクノロジー。一部のS8モデルに適用。
記憶	内部RAM / ROM: 選択した特定のモデルに応じて、2GB + 32GB、3GB + 32GB、4GB + 64GB、または6GB + 128GBになります。 *内部ストレージの一部がソフトウェアによって占有されているため、使用可能な内部ストレージが小さくなる場合があります。実際のメモリスペースは、アプリケーションの更新、ユーザー操作、およびその他の関連要因によって変更される場合があります。
	外付けMicro-SDカード：最大512GBをサポートします。S8 (Gen 2) Liteバージョンの場合、外部SDスロットは使用できません。
WiFiネットワーク	Wi-Fi: 802.11 b / g / n MAC / BB / RF
	Wi-Fiバンド: 2.4GHz、5GHz
	Wi-Fiホットスポット2.0

部	仕様	
モデムネットワーク	LTE: キャリアサポートに応じて、最大DL Cat13 / UL Cat7 (100Mbps / 50Mbps) をサポート	
	サポートされている周波数帯	接尾辞「-N」が付いたS8モデルの場合 2G:GSM 850, GSM900, GSM1900 3G WCDMA:B1,B2,B4,B5,B8 4G:B1, B2, B4, B5, B7, B8, B12, B13, B17, B19, B25, B26, B38, B41
		接尾辞「-A」が付いたS8モデルの場合 2G:GSM 850, GSM900, GSM1800, GSM1900 3G WCDMA:B1, B2, B5, B8 4G:B1,B2,B3,B5,B7,B8,B19,B20, B25,B26,B28A,B28, B34,B38,B39, B40,B41
この機能は、選択したS8モデルでのみ使用できます。		
モニター	画面サイズ (インチ): 特定のモデルに応じて、7-インチから10.1インチ (対角) の場合があります。	
	ディスプレイ解像度: 7-インチモデルの場合はHD 1024 * 600。8インチ、9インチ、10.1インチモデルの場合は1280 * 720。	
	ディスプレイシステム: 特定のモデルに応じて、IPS LCDディスプレイパネルまたはQLED (量子フィルムLEDバックライトLCDテクノロジー) の場合があります。	
	照明の明るさ: 600cd / m2	
カーラジオ	受信バンド	FM (65-108MHz); AM (522-1710KHz)
	RDSデコーダ	はい
	デジタルオーディオ出力	はい
	ステレオオーディオDAC	はい

部	仕様	
Bluetooth	Bluetooth1	Bluetoothバージョン: Bluetooth 5.0 プロトコル: HFP、HSP、A2DP、AVRCP、PBAP A2DPオーディオ再生サポート: SBC。一部のS8モデルは、ACC Qualcomm aptX、aptX HD、およびaptXLLもサポートしている場合があります。 チャンネル出力: ステレオ、モノラル
		Bluetooth2
	DSP音響	EQ バンド
周波数		30/50/80/125/200/320/500/800 / 1.0k / 1.25k / 2.0k / 3.0k / 5.0k / 8.0k / 12.0k / 16.0k (Hz) S8 Liteバージョン: 24/36/53/80/120/170/260/390/570/850/1.3K/1.9K/2.8K / 4.1K/6.1K/9.0K/14K/20K (Hz)
ゲイン		-12 / -11 / -10 / -9 / -8 / -7 / -6 / -5 / -4 / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 (dB) S8 Liteバージョン: 10 / -9 / -8 / -7 / -6 / -5 / -4 / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / (dB)
		プリセットEQ: スタンダード/ジャズ/ホール/ソフト/クラシック/シネマ/ロック/ポップ

部	仕様	
プリアンプ	電力出力	S8 Liteおよび標準モデルの場合： 4 x 45w / 4Ωmax。 4 x 25wRMS/4Ω@14.4V、 1 kHz、THD 10%
		S8 Pro & Ultraの場合：4 x 49w / 4Ωmax。 4 x 29w RMS / 4Ω@ 14.4 V、1 kHz、THD 10%
	インピーダンス:	S8規格の場合：4-8Ω S8 Pro & Ultraの場合：2-8Ω
	出力周波数帯域	20-22000Hz
メディアの再生	オーディオ	D / Aコンバーター：24ビット オーディオデコード：WAV、MP3、 MP2、FLAC、APE AAC、AMR-NB、 AMR-WB、MIDI、Vorbis、 AAC-plus v1、AAC-plus v2、WMA、 ADPCM
	ビデオ	-H.263 / H.264 / DIVX4-6 / XVID デコーダー： 1080p @ 30fps -MPEG-4デコーダー： 1080p @ 30fps -MPEG-2デコーダー： 1080p @ 30fps -VP8 / VP9デコーダー 1080p @ 30fps -HEVC / H.265デコーダー： 720p @ 30fps

部	仕様	
GPS	GPS / QZSS / SBAS ( WAAS / MSAS / EGNOS / GAGAN ) をサポート	
	ポジション能力： -163 dBmのホットスタート感度 -148 dBmのコールドスタート感度 -151 dBmのウォームスタート感度	
	完全なA-GPS機能 ( E911 / SUPL / EPO / ホットスタイル )	
	衛星チャンネル：20チャンネル 位置決め精度：<10m	
出力入力	USBデータ インターフ ェース	モデルごとに異なる2~3個のUSBインターフェース 電力出力：5V、データ転送中は500~800mA。
	USB急速充 電インター フェース	統合された充電プロトコル：DCP、QC2.0、 QC3.0、MTK、PE1.1、PE2.0、FCP、SCP、AFC、 SFCP。 出力電圧範囲：3V?12V、電話の急速充電プロト コルに従って自動的に調整されます。 出力：最大24W ( 4V @ 3.6A、5V @ 3.4A、9V @ 2.5A、12V @ 2A) インテリジェントな過電流、過電圧、不足電圧、 短絡保護。 *一部のS8モデルでのみ利用できます。

部	仕様	
出力入力	オーディオ出力	4 x RCA出力 ( 2V / 10kΩ )： <FL> / <RL> / <LR> / <RR>のラベル 1 x RCAサブウーファー出力 ( 1V / 10kΩ )： <SUB>のラベルが付いています
	AUXオーディ オ入力	2 xオーディオ入力 ( 左/右 ) ( 最大1V / 25kΩ )： <LIN> / <RIN>のラベル
	AUXビデオ入力	1 xビデオ入力 ( 1Vp-p / 75Ω )： <VIN>としてラベル付け
	FCAMビデオ入力	1 xビデオ入力 ( 1Vp-p / 75Ω )： <Front Camera In>のラベルが付いています
	背面カメラ入力	1 xビデオ入力 ( 1Vp-p / 75Ω )： <RCIN>のラベルが付いています
	ビデオ出力	利用不可。ヘッドレストモニターに接続するには、 追加のATOTO USB-HDMI / RCAビデオ出力アダ プター ( AC-AHV68またはAC-AHV48、含まれて いません ) が必要です
ファイバー光出力	1 x SPDIFデジタルオーディオ光出力 ( TOSLINK )、 <SPDIF>のラベル付き。一部のS8モデルでのみ 利用可能。	
一般的な	操作電圧：12v DCカーバッテリー	
	評価される現在の消費：15A	
	動作温度範囲：-20℃ - +60℃	